

## 但馬地方の蝶類目録Ⅱ

木下賢司・近藤伸一・大東康人・永幡嘉之

1986年に、木下・前平・福井による同名の目録を本誌にまとめてから、はや10年が経過した。今回IRATSUMEが20号を迎えるのを機に、再び同様の記録の集成を試みた。古い記録でも未発表のものは含めたので、必ずしも最近10年間の記録ばかりではない。毎回採集記録を羅列するばかりでは利用価値も少ないが、今後数回にわたってもう少し記録を蓄積した上で、それなりの集成につなげたいと考えている。

これまで蝶相の解明が主目的だったため、各種の分布調査が中心となってきたが、おおむねその概要が明らかになったと思われる現在、新たに各種の分布の時間的な変化をとらえることが目的に加わってきたと考えられる。将来的には年代別の記録が要求されると考えたので、多くの誌面をふさぐことにはなるが、同一地点であってもあえて全部の記録を掲載した。さらに、今回は木下による撮影記録もリストに加えた。我々も普通種を丹念に採集する機会は減ってきたが、カメラの普及とともに蝶を撮影する機会は増えている。鮮明に写されたものであれば、自然史の資料の蓄積方法として、今後はひとつの有効な手段となるものと考えられる。

我々4名の手持ちの採集記録以外にも、大東を通じて大竹隆明・梁瀬守両氏から、また永幡を通じて川元裕・川端知江両氏から、それぞれ採集記録の提供を受けた。厚く御礼申し上げる。また、種名の配列は川副・若林(1976)に従った。

### I. 各種の採集記録

#### 1. ギフチョウ *Luehdorfia japonica*

生野町板原 (1♀ 29-IV-1984 近藤) 豊岡市大師山 (4♂♂ 8-IV-1986 木下) (1♂ 4-IV-1989 木下) (1♂ 1-IV-1990 木下) (2♂♂ 5-IV-1991 木下) (1♂ 16-IV-1993 木下) (1♂ 15-IV-1994 木下) 豊岡市三開山 (3♂♂ 10-IV-1986 木下) 豊岡市妙楽寺 (1♂ 29-III-1989 木下) (♀撮影 30-IV-1991 木下) (4♂♂ 2-IV-1992 木下) (1♂ 8-IV-1995 木下) 豊岡市高屋金山 (3♂♂ 30-III-1989 木下) (2♂♂ 9-IV-1990 木下) (2♂♂ 9-IV-1991 木下) (1♂ 2-IV-1992 木下) 豊岡市大門山 (1終齢幼虫 24-VI-1988 近藤) 豊岡市中陰 (2♂♂ 3-IV-1989 木下) 豊岡市下陰

(1♂ 1-IV-1990 木下) 豊岡市愛宕山 (2♂♂ 1-IV-1990 木下) (1♂ 2-IV-1992 木下) (♂撮影 6-IV-1994 木下) 豊岡市中ノ郷市谷 (7♀ 24-IV-1988 近藤) 城崎町結 (3♂♂ 12-IV-1991 木下) 城崎町来日岳紅葉平 (1♂ 16-IV-1987 木下) (6♂♂ 12-IV-1991 木下) 竹野町矢次山 (1♂ 17-IV-1987 木下) 出石町桐野 (神社内) (1♂ 5-IV-1987 木下) 出石町奥小野法沢山 (3♂♂ 8-IV-1995 木下) 出石町東床尾山 (4♂♂ 5-IV-1989 木下) 但東町高竜寺岳 (15♂♂ 15-IV-1991 木下) (2♂♂ 7-IV-1992 木下) 日高町岩中城山 (1♂ 10-IV-1991 木下) 日高町進美寺山 (5♂♂ 2-IV-1990 木下) (11♂♂ 10-IV-1991 木下) (7♂♂ 6-IV-1992 木下) (3♂♂ 3-IV-1993 木下) 日高町稻葉三川山 (4♂♂ 24-IV-1985 木下) (1♂ 2♀ ♀ 24-IV-1994 大東) (1♂ 27-IV-1994 木下) (6♂♂ 30-IV-1994 大竹) (2♂♂ 2♀ ♀ 29-IV-1995 大竹) (11♂♂ 1♀ 6-V-1995 大竹・梁瀬) 日高町三川山水口林道 (11♂♂ 22-IV-1991 木下) (3♂♂ 23-IV-1993 木下) 日高町三川山山頂 (3♂♂ 21-IV-1992 木下) 日高町山ノ宮大岡山 (3♂♂ 17-IV-1987 木下) (4♂♂ 12-IV-1991 木下) 日高町大岡山山頂 (3♂♂ 8-IV-1990 木下) (2♂♂ 20-IV-1993 木下) 日高町蘇武岳名色林道 (6♂♂ 20-IV-1991 木下) (10♂♂ 23-IV-1993 木下) (6♂♂ 23-IV-1993 木下) (1♂ 24-IV-1995 木下) 香住町八原 (4♂♂ 14-IV-1994 永幡・西川勲) 八鹿町妙見 (妙見山) (1♀ 22-IV-1987 木下) 閔宮町氷ノ山東尾根 (標高950m付近) (1♂ 4-V-1992 永幡) 浜坂町正法庵 (1♀ 20-IV-1993 永幡) 浜坂町久斗山山頂 (670m三角点) 付近 (7♂♂ 15-IV-1994 永幡) 浜坂町蓮台山山頂付近 (2♂♂ 15-IV-1994 永幡) 浜坂町中小屋ワシン谷 (1♂ 15-IV-1994 永幡) 温泉町檜尾 (4♂♂ 17-IV-1992 永幡) (14♂♂ 18-IV-1992 永幡) (1♂ 1♀ 19-IV-1992 永幡) (2♂♂ 1♀ 18-IV-1993 永幡) (6♂♂ 16-IV-1993 永幡) (2♂♂ 17-IV-1993 永幡) 温泉町春来 (1♂ 17-IV-1992 永幡) (1♂ 18-IV-1992 永幡) 温泉町霧ヶ滝 (1♀ 4-V-1987 佐藤邦夫) 温泉町扇ノ山上山 (2♂♂ 28-IV-1992 永幡) 温泉町扇ノ山小ヅコ (2♂♂ 11-IV-1986 木下) (1♂ 6-V-1987 木下) 村岡

町和佐父 (15♂♂ 23-IV-1992 永幡) (4♂♂ 26-IV-1993 永幡) (2♂♂ 27-IV-1993 永幡) (2♀♀ 4-V-1993 永幡) 村岡町本谷奥 (1♂ 23-IV-1993 永幡) (3♂♂ 26-IV-1993 永幡) (7♂♂ 17-IV-1994 永幡) (1♂ 26-IV-1994 永幡) 村岡町小城 (1♂ 18-IV-1992 永幡) (1♂ 23-IV-1993 永幡) (1♀ 6-V-1994 永幡)

## 2. ウスバシロチョウ *Parnassius glacialis*

生野町柄原生野高原別荘地 (2♂♂ 4-VI-1995 大竹) 和田山町糸井 (2♂♂ 12-VI-1985 木下) 朝来町平野 (1♂ 16-V-1987 木下) 朝来町上八代 (4♂♂ 9-V-1990 木下) 神子畠 (5♂♂ 16-V-1987 木下) (4♂♂ 9-V-1990 木下) 豊岡市伊賀谷 (6♂♂ 12-V-1990 木下) 豊岡市目坂奈佐森林公園 (3♂♂ 25-V-1993 木下) (♂♀撮影 18-V-1994 木下) 但東町大河内 (10♂♂ 16-V-1990 木下) 養父町カカナベ (6♂♂ 16-V-1987 木下) 養父町建ノ屋 (1♂ 16-V-1987 木下) (11♂♂ 1♀♀ 9-V-1990 木下) 養父町井ノ坪 (1♂ 9-V-1990 木下) 大屋町大谷 (2♂♂ 18-V-1980 近藤) 八鹿町加瀬尾 (5♂♂ 20-V-1990 木下) 八鹿町妙見 (1♂ 19-VI-1995 木下) 関宮町別宮 (14♂♂ 2♀♀ 23-V-1981 近藤) 関宮町草出 (6♂♂ 2♀♀ 23-V-1981 近藤) 関宮町大久保 (14♂♂ 2♀♀ 23-V-1981 近藤) 関宮町葛畠 (15♂♂ 2♀♀ 23-V-1981 近藤) 日高町石井 (2♂♂ 31-V-1988 近藤) 日高町田ノ口 (2♂♂ 31-V-1988 近藤) 日高町久田谷 (5♂♂ 2♀♀ 7-V-1990 木下) 日高町東河内 (4♂♂ 13-V-1990 木下) 日高町柄本 (11♂♂ 1♀♀ 13-V-1990 木下) 日高町金屋 (9♂♂ 2♀♀ 21-V-1990 木下) 日高町山ノ宮 (7♂♂ 20-V-1991 木下) 日高町頃垣 (♂撮影 24-V-1995 木下) 日高町神鍋山山頂 (♀撮影 24-V-1995 木下) 竹野町床瀬 (1♂ 26-V-1986 木下) (8♂♂ 3♀♀ 13-V-1990 木下) 竹野町桑野本 (2♂♂ 5-VI-1988 近藤) 竹野町川南谷 (11♂♂ 3♀♀ 5-VI-1988 近藤) 香住町鎧 (7♂♂ 7-V-1989 木下) 香住町畠 (2♂♂ 5-VI-1988 近藤) 香住町大堀 (3♂♂ 5-VI-1988 近藤) 浜坂町奥諸寄大柄川上流 (2♂♂ 9-V-1994 永幡) 浜坂町京屋二又川上流 (10♂♂ 1♀ 14-V-1994 永幡) 浜坂町久谷桃観峠 (5♂♂ 1♀ 14-V-1994 永幡) 浜坂町三尾間塩 (2♂♂ 1♀ 14-V-1994 永幡) 浜坂町田君 (2♀♀ 16-V-1994 永幡) 浜坂町用土 (2♂♂ 10-V-1991 永幡) 浜坂町正法庵 (1♂ 18-V-1991 永幡) 浜坂町藤尾鹿間谷 (2♂♂ 20-V-1994 永幡) 浜坂町大味 (2♂♂ 18-V-

1991 永幡) (2♂♂ 1♀ 14-V-1994 永幡) 浜坂町中小屋 (9♂♂ 3♀♀ 14-V-1994 永幡) 浜坂町大滝 (8♂♂ 14-V-1994 永幡) 浜坂町境 (1♂ 1♀ 18-V-1991 永幡) (6♂♂ 3♀♀ 16-V-1994 永幡) 浜坂町池ヶ平 (10♂♂ 14-V-1991 木下) (5♂♂ 1♀ 18-V-1991 永幡) (10♂♂ 21-V-1992 永幡) (40♂♂ 4♀♀ 23-V-1993 永幡) 浜坂町久斗山 (12♂♂ 14-V-1991 木下) (3♂♂ 18-V-1991 永幡) (1♀ 21-V-1992 永幡) (1♀ 25-V-1992 永幡) (28♂♂ 8♀♀ 20-V-1994 永幡) 浜坂町本谷 (3♂♂ 1♀ 25-V-1992 永幡) (9♂♂ 3♀♀ 20-V-1994 永幡) 温泉町後山 (2♂♂ 14-V-1991 木下) (9♂♂ 4♀♀ 16-V-1994 永幡) 温泉町金屋口 (5♂♂ 10-V-1991 永幡) 温泉町井土 (3♂♂ 10-V-1991 永幡) (3♂♂ 12-V-1992 永幡) (3♂♂ 1♀ 17-V-1992 永幡) (1♀ 25-V-1993 永幡) 温泉町八日市 (3♂♂ 10-V-1991 永幡) (3♂♂ 10-V-1992 永幡) 温泉町仁連寺 (1♂ 1♀ 21-V-1992 永幡) 温泉町熊谷柄谷口 (1♂ 21-V-1992 永幡) 温泉町伊角 (1♂ 21-V-1992 永幡) (6♂♂ 4♀♀ 26-V-1992 永幡) 温泉町檜尾 (7♂♂ 21-V-1992 永幡) (3♂♂ 1♀ 26-V-1992 永幡) 温泉町丹土 (4♂♂ 11-V-1992 永幡) (4♂♂ 7♀♀ 24-V-1992 永幡) (52♂♂ 10♀♀ 25-V-1993 永幡) 温泉町鐘尾 (2♂♂ 1♀ 23-V-1994 永幡) 温泉町千谷 (2♂♂ 12-V-1992 永幡) (10♂♂ 9-V-1994 永幡) 温泉町内山 (2♂♂ 12-V-1992 永幡) 温泉町越坂 (4♂♂ 22-V-1992 永幡) 温泉町田中 (3♂♂ 23-V-1994 永幡) 温泉町花口 (5♂♂ 29-V-1992 永幡) (9♂♂ 30-V-1992 永幡) (41♂♂ 5♀♀ 29-V-1993 永幡) 温泉町霧ヶ滝 (3♂♂ 1-VI-1992 永幡) (1♂ 2-VI-1992 永幡) 温泉町肥前畠 (5♂♂ 2-VI-1992 永幡) (1♂ 23-V-1994 永幡) 村岡町丸味 (3♂♂ 1♀ 19-V-1991 永幡) 村岡町長板 (1♂ 19-V-1991 永幡) 村岡町相田 (5♂♂ 10-V-1995 木下) 村岡町兎和野 (1♀ 28-V-1992 永幡) 村岡町大笹 (2♂♂ 4-VI-1988 近藤) 村岡町和佐父 (7♂♂ 2♀♀ 5-VI-1988 近藤) (9♂♂ 3♀♀ 10-V-1994 永幡) 村岡町小城 (5♂♂ 29-V-1994 永幡) 村岡町用野 (3♂♂ 5-VI-1988 近藤) 村岡町味取 (1♂ 5-VI-1988 近藤) 村岡町萩山 (1♂ 5-VI-1988 近藤) 美方町石寺 (1♂ 4♀♀ 28-V-1988 近藤) 美方町神水 (2♂♂ 1♀ 28-V-1988 近藤) (3♂♂ 1♀ 19-V-1991 永幡) 美方町大谷 (4♂♂ 1♀ 28-V-1988 近藤) (3♂♂ 19-V-1991 永幡) 美方町久須部 (1♂ 1♀ 24-V-1991 永幡) 美方町忠宮 (3♂♂ 28-V-1988 近藤) (3♂♂ 19-V-

1991 永幡) 美方町貫田 (2♂♂ 28-V-1988 近藤)  
 (5♂♂2♀♀ 19-V-1991 永幡) (1♀ 24-V-1991 永幡)  
 美方町東垣 (3♂♂2♀♀ 19-V-1991 永幡)  
 (1♂1♀ 24-V-1991 永幡) 美方町鍛冶屋 (3♂♂1♀  
 24-V-1991 永幡) 美方町佐坊 (2♂♂ 28-V-1988 近  
 藤) (3♂♂1♀ 24-V-1991 永幡) 美方町秋岡 (2♂♂  
 28-V-1988 近藤) (3♂♂1♀ 19-V-1991 永幡)  
 美方町熱田 (3♂♂ 28-V-1988 近藤) (1♂ 30-V-  
 1992 永幡) 美方町新屋 (4♂♂ 28-V-1988 近藤)  
 (3♂♂1♀ 24-V-1991 永幡) 美方町茅野 (1♂ 24-  
 V-1991 永幡) 美方町平野 (1♂1♀ 24-V-1991 永幡)  
 美方町実山 (1♂ 24-V-1991 永幡) 野間谷 (3♂♂  
 24-V-1991 永幡) 広井 (2♂♂ 19-V-1991 永幡)

### 3. ジャコウアゲハ *Atrophaneura alcinous*

出石町鳥居 (6♂♂ 2-VII-1991 木下) (♂♀撮影 17-  
 VII-1995 木下) 温泉町岸田花口 (1♂ 29-V-1992 永  
 幡)

### 4. アオスジアゲハ *Graphium sarpedon*

朝来町平野 (3♂♂ 16-V-1987 木下) 和田山町竹ノ  
 内 (♂撮影 28-V-1994 木下) 豊岡市河梨峠 (1♂ 25-  
 VII-1991 木下) 豊岡市妙楽寺 (1♂1♀ 17-X-1992  
 木下) 豊岡市目坂奈佐森林公園 (♂撮影 18-V-1994  
 木下) 城崎町飯谷 (1♂ 25-VII-1988 近藤) (1♂ 11-  
 VII-1995 木下) 城崎町来日林道 (1♂ 17-VII-1990 木  
 下) (2♂♂ 30-VII-1991 木下) 城崎町来日岳山頂 (2  
 ♂♂ 14-VII-1990 木下) 温泉町後山 (♂撮影 14-V-  
 1991 木下) 浜坂町城山 (1ex. 8-VII-1991 永幡) (1  
 ♂ 6-VII-1995 川端) 浜坂町辺地 (5♂♂1♀ 14-V-  
 1994 永幡) 浜坂町境 (1♀ 16-V-1994 永幡) 三尾  
 (2♂♂1♀ 14-V-1994 永幡)

### 5. キアゲハ *Papilio machaon*

生野町柄原 (1♂ 29-IV-1984 近藤) 豊岡市下加陽  
 (♂♀撮影 22-VII-1984 木下) 城崎町来日岳山頂 (1  
 ♂ 8-VII-1991 木下) 但東町高竜寺岳 (♂撮影 15-IV-  
 1991 木下) 日高町神鍋山 (♀撮影 1-VI-1991 木下)  
 日高町上ノ郷 (1♂ 10-VII-1995 木下) 関宮町福定 (1  
 ♀ 14-VII-1988 近藤) 関宮町氷ノ山山頂 (2♂♂ 15-  
 VII-1988 永幡) 関宮町鉢伏山山頂 (1ex. 23-VII-1964  
 大東) 関宮町葛畠 (1♂1♀ 29-IX-1991 近藤) 浜坂町  
 城山 (1♂ 5-V-1991 永幡) (1♂ 10-V-1992 永幡)  
 浜坂町観音山 (1♂ 19-IV-1992 永幡) 浜坂町柄谷 (1  
 ♂ 14-IV-1993 永幡) 浜坂町田君 (1♀ 14-VI-1991

永幡) 浜坂町用土 (1♂1♀ 14-VI-1991 永幡) 温泉町  
 丹土 (1♂ 29-IV-1992 永幡) 村岡町源川山山頂 (1♂  
 5-V-1995 木下)

### 6. アゲハ *Papilio xuthus*

豊岡市愛宕山 (1♂ 1-IV-1987 木下) 豊岡市高屋金山  
 (1♂ 7-V-1987 木下) 豊岡市大閑山 (2♂♂ 16-IV-  
 1987 木下) 豊岡市福成寺 (♂♀撮影 6-IX-1991 木下)  
 出石町桐野 (♂撮影 6-IX-1991 木下) (♂撮影 2-IX-  
 1994 木下) 日高町山宮大岡山 (4♂♂ 17-IV-1987  
 木下) 日高町阿瀬渓谷 (1♂ 7-V-1987 木下) 日高町  
 神鍋山山頂 (1♂ 24-V-1995 木下) 香住町余部 (1♂  
 23-V-1995 川端) 浜坂町城山 (1♂ 5-V-1991 永幡)  
 浜坂町居組 (1♂ 14-IV-1993 永幡) (1♀ 21-IV-  
 1993 永幡) 浜坂町柄谷 (1♂ 14-IV-1993 永幡)

### 7. モンキアゲハ *Papilio helenus*

城崎町来日岳 (1♂ 8-VII-1991 木下) (撮影 25-VII-  
 1991 木下) 城崎町飯谷 (1♂ 25-VII-1988 近藤) (2  
 ♂♂ 10-VII-1995 木下) 城崎町玄武洞 (撮影 8-VII-  
 1995 木下) 日高町上ノ郷 (撮影 24-V-1991 木下)  
 (1♂ 10-VII-1995 木下) 浜坂町城山 (1♂ 25-VII-  
 1991 永幡) (1♀ 27-V-1993 永幡)

### 8. クロアゲハ *Papilio protenor*

生野町柄原 (1♂ 20-VII-1989 永幡) 豊岡市弥栄町 (1  
 ♀ 15-IV-1994 木下) 城崎町来日岳 (1♂ 1-IX-1988  
 木下) (♂撮影 19-V-1991 木下) (1♂ 26-VII-1991  
 木下) 竹野町芦谷 (♂撮影 18-V-1994 木下) 和田山  
 町竹ノ内 (1♂ 16-V-1994 木下) (♂♀撮影 28-V-  
 1994 木下) 日高町上ノ郷 (2♂♂ 24-V-1991 木下)  
 (2♂♂ 10-VII-1995 木下) 日高町浅倉 (1♂ 3-IX-  
 1995 木下) 関宮町外野 (1♀ 24-VII-1986 永幡) 浜坂  
 町城山 (1ex. 25-VII-1991 永幡) 温泉町扇ノ山畠ヶ平  
 (1♂ 18-VII-1988 木下) 温泉町後山 (1♂ 10-V-  
 1991 永幡) 温泉町霧ヶ滝 (1♂ 13-VII-1988 永幡)

### 9. オナガアゲハ *Papilio macilentus*

朝来町神子畠 (3♂♂ 16-V-1987 木下) 和田山町竹  
 ノ内 (♂撮影 14-V-1994 木下) (♂撮影 28-V-  
 1994 木下) 養父町カカナベ (6♂♂ 16-V-1987 木下)  
 豊岡市伊賀谷 (1♂ 12-V-1990 木下) 城崎町来日岳  
 林道 (1♂ 8-VII-1991 木下) 日高町上ノ郷 (1♂ 21-  
 V-1990 木下) 日高町久斗 (1♂ 20-V-1991 木下)  
 浜坂町城山 (1♀ 7-VI-1993 永幡) (1♂1♀ 18-V-

1994 永幡) 浜坂町池ヶ平 (1♂ 18-V-1991 永幡) 温泉町後山 (1♂ 12-V-1992 永幡) 八日市 (1♂ 17-V-1992 永幡) 中辻 (1♂ 24-V-1992 永幡) 村岡町作山 (5♂♂ 1♀ ♀ 15-V-1987 木下) 美方町久須部 (1♂ 7-VI-1988 近藤) 美方町小代渓谷 (2♂♂ 23-VII-1992 永幡)

#### 10. ナガサキアゲハ *Papilio memnon*

城崎町来日林道 (1♂ 20-V-1991 木下) 日高町浅倉 (1♀ 3-IX-1995 木下) (1♂ 23-IX-1995 木下)

#### 11. カラスアゲハ *Papilio bianor*

生野町川尻 (1♂ 7-VII-1991 木下) 和田山町竹ノ内 (♂撮影 28-V-1994 木下) 養父町浅野 (1♂ 16-V-1987 木下) 八鹿町石原 (1♂ 20-V-1990 木下) 八鹿町妙見山 (1♂ 19-VII-1995 木下) 関宮町大久保 (1♂ 12-VII-1988 永幡) 出石町暮坂 (1♂ 1-VII-1995 木下) 但東町西谷 (2♂♂ 16-V-1987 木下) 但東町河本 (2♂♂ 16-V-1987 木下) 豊岡市高屋金山 (3♂♂ 6-V-1990 木下) 豊岡市河梨峠 (1♂ 15-VII-1990 木下) (1♂ 25-VII-1991 木下) 城崎町飯谷 (1♂ 25-VII-1988 近藤) 城崎町来日岳山頂 (2♂♂ 7-V-1987 木下) 城崎町来日林道 (1♂ 1♀ 1-IX-1988 木下) (1♂ 23-VII-1990 木下) (3♂♂ 25-VII-1991 木下) (3♂♂ 1-VII-1991 木下) (1♀ 29-VI-1992 川元) (2♂♂ 1♀ 11-VII-1995 木下) 日高町上ノ郷 (1♂ 28-V-1987 木下) (1♂ 24-V-1991 木下) (1♂ 29-V-1991 木下) (1♂ 10-VIII-1995 木下) (♀撮影 12-VII-1995 木下) 日高町久斗 (1♀ 20-V-1991 木下) 日高町阿瀬渓谷 (1♂ 21-V-1990 木下) 日高町白菅山 (1♂ 28-VII-1990 木下) 香住町鎧 (1♂ 26-VII-1987 永幡) 香住町余部 (1ex. 23-V-1995 川端) 香住町矢田 (1ex. 26-V-1995 川端) 浜坂町城山 (1♂ 17-V-1992 永幡) 浜坂町三尾 (1♂ 14-V-1994 永幡) 浜坂町中小屋 (1♂ 14-V-1994 永幡) 浜坂町大滝 (1♂ 14-V-1994 永幡) 浜坂町久斗山宮谷 (1♂ 2♀ ♀ 20-V-1994 永幡) 浜坂町池ヶ平 (1♂ 18-V-1991 永幡) (1♀ 21-V-1992 永幡) (2♂♂ 23-V-1993 永幡) 温泉町後山 (1♂ 10-V-1991 永幡) (2♂♂ 5-V-1993 永幡) (1♂ 16-V-1994 永幡) 温泉町中辻 (1♂ 24-V-1992 永幡) 温泉町伊角 (1♂ 21-V-1992 永幡) (1♂ 26-V-1992 永幡) 温泉町岸田花口 (1♂ 9-VI-1992 永幡) (1♂ 12-VI-1992 永幡) 温泉町扇ノ山烟ヶ平 (2♂♂ 18-VII-1988 木下) 温泉町霧ヶ滝 (1♂ 13-VII-1988 永幡)

#### 12. ミヤマカラスアゲハ *Papilio maackii*

朝来町神子畑 (1♂ 16-V-1987 木下) 養父町建ノ屋 (1♂ 16-V-1987 木下) 大屋町大谷 (1♂ 18-V-1980 近藤) 関宮町福定 (1♀ 25-VII-1986 永幡) (2♂♂ 1♀ 26-VII-1986 永幡) (1♀ 14-VIII-1988 永幡) (1♂ 15-VIII-1988 永幡) 関宮町鉢伏山小代越 (1♀ 28-VI-1992 永幡) 豊岡市河梨峠 (1♂ 9-VIII-1990 木下) 城崎町来日岳山頂 (3♂♂ 7-V-1987 木下) 城崎町来日林道 (1♂ 17-VII-1990 木下) (2♂♂ 23-VII-1990 木下) (♀撮影 11-V-1991 木下) (1♂ 20-V-1991 木下) (♂撮影 8-VIII-1991 木下) (1♂ 16-VIII-1991 木下) (1♂ 11-VIII-1995 木下) 竹野町椒岩内 (1♂ 5-VI-1988 近藤) 竹野町川南谷 (2♂♂ 1♀ 5-VI-1988 近藤) 香住町大谷 (1♂ 5-VI-1988 近藤) 香住町畑 (1♂ 5-VI-1988 近藤) 日高町久斗 (1♂ 20-V-1991 木下) 日高町上ノ郷 (1♂ 12-VII-1995 木下) 日高町鶴岡 (♂撮影 3-IX-1995 木下) (♂撮影 10-VII-1995 木下) 日高町大岡山 (1♂ 17-VII-1990 木下) 日高町稻葉三川山 (4♂♂ 31-VII-1985 木下) (♂撮影 30-V-1995 木下) 日高町阿瀬渓谷 (4♂♂ 19-VII-1990 木下) 日高町蘇武岳名色林道 (1♂ 18-VII-1990 木下) 日高町白菅山 (1♂ 28-VII-1990 木下) 浜坂町城山 (2♂♂ 6-VII-1995 川端) 浜坂町高末 (1♂ 21-IX-1988 近藤) 浜坂町大味 (2♂♂ 18-V-1991 永幡) 浜坂町中小屋 (1♂ 14-V-1994 永幡) 浜坂町境 (1♂ 6-IX-1988 近藤) 温泉町後山 (1♂ 10-V-1991 永幡) 温泉町内山 (1♂ 29-V-1992 永幡) 温泉町扇ノ山烟ヶ平 (2♂♂ 7-VII-1987 木下) (2♂♂ 18-VIII-1988 木下) 温泉町岸田花口 (1♂ 22-V-1992 永幡) (1♂ 9-VI-1992 永幡) 温泉町霧ヶ滝 (4♂♂ 13-VIII-1988 永幡) (2♂♂ 26-V-1991 永幡) (1♂ 4-VI-1992 永幡) (1♂ 12-VI-1992 永幡) 美方町秋岡 (1♂ 24-V-1991 永幡) 美方町小代渓谷 (4♂♂ 24-V-1992 川元) (1♂ 7-VII-1992 永幡)

#### 13. モンキチョウ *Colias erate*

朝来町上八代 (1♀ 8-V-1990 木下) 和田山町宝山 (2♂♂ 23-VI-1990 木下) 日高町上ノ郷 (2♂♂ 27-X-1992 木下) (1♀ 10-VIII-1995 木下) 日高町神鍋山 (1♀ 19-VI-1990 木下) (4♂♂ 29-VI-1990 木下) (♂撮影 2-VII-1991 木下) (♂撮影 25-VI-1994 木下) 日高町久田谷 (1♂ 7-V-1990 木下) 関宮町足坂 (1♂ 12-VII-1988 永幡) 浜坂町観音山 (1♀ 6-VII-1986 木下) 浜坂町城山 (1ex. 22-VI-1991 永幡) 浜坂町田君 (4exs. 14-VI-1991 永幡) 浜坂町用土 (11

exs. 14-VI-1991 永幡) 温泉町海上 (1♂ 6-IX-1981  
近藤) 温泉町扇ノ山上山高原 (3exs. 16-VI-1991 永  
幡) (1ex. 29-VI-1991 永幡) 温泉町扇ノ山小ヅッコ  
(2exs. 16-VI-1991 永幡) 美方町新屋 (1ex. 20-VII-  
1991 永幡) 美方町鍛冶屋 (1♀ 29-IV-1992 永幡)

14. ツマグロキチョウ *Eurema laeta*

日高町神鍋 (13♂♂2♀♀ 14-VII-1988 永幡) (2♂♂  
1♀ 16-VII-1995 大東) 大屋町杉ヶ沢 (2♂♂2♀♀ 29-  
IX-1991 近藤) 関宮町葛畠 (1♂1♀ 23-V-1981 近  
藤) (1♂1♀ 6-IX-1981 近藤) (1♂1♀ 26-IX-1982  
近藤) (5♂♂ 5-VIII-1987 永幡) (3♂♂3♀♀ 14-VII-  
1988 永幡) (1♂1♀ 29-IX-1991 近藤) (2exs. 5-  
IX-1992 川元) 浜坂町城山 (1ex. 上旬-X-1992 永幡)  
温泉町丹土 (1♂ 5-VIII-1992 永幡)

15. キチョウ *Eurema hecabe*

朝来町奥多々良木 (1♂ 25-VII-1987 永幡) 豊岡市妙  
楽寺 (1♀ 27-X-1992 木下) (♂撮影 13-IV-1994  
木下) 豊岡市大師山 (♂撮影 16-XI-1993 木下) 豊岡  
市目坂奈佐森林公园 (♂撮影 18-V-1994 木下) 日高  
町上ノ郷 (♀撮影 24-V-1991 木下) (1♂1♀ 17-X-  
1992 木下) (1♀ 27-X-1992 木下) (♂撮影 7-X-  
1995 木下) 日高町進美寺山 (♂採集 13-IV-1994 木  
下) 日高町河畠 (♂♀撮影 2-VII-1991 木下) 日高町  
神鍋 (1♂ 14-VII-1988 近藤) 関宮町福定 (1♀ 6-VII-  
1987 永幡) 浜坂町城山 (1♂ 22-VI-1991 永幡) (2  
♂♂ 20-X-1991 永幡) 浜坂町清富 (7♂♂ 24-X-  
1992 永幡) 浜坂町用土 (1♂ 20-X-1991 永幡) 温泉  
町花口 (1♂ 17-VI-1992 永幡) 村岡町瀬川山山頂 (1  
♂ 2-VII-1995 木下)

16. スジボソヤマキチョウ *Gonepteryx aspasia*

日高町神鍋山 (♂撮影 21-VI-1991 木下) (♀撮影  
24-IV-1994 木下) 日高町山ノ宮大岡山 (1♀ 5-VI-  
1990 木下) 日高町稻葉三川山 (1♀ 6-V-1995 大竹)  
日高町蘇武岳名色林道 (1♀ 26-VII-1985 木下) 関宮  
町水ノ山東尾根 (1♂ 25-VII-1986 永幡) 温泉町檜尾  
(1♂ 18-IV-1992 永幡) 温泉町霧ヶ滝 (1♂ 29-IV-  
1992 永幡) 温泉町扇ノ山上山 (1♀ 29-VI-1991 永幡)  
温泉町扇ノ山小ヅッコ (1♂1♀ 27-VII-1992 永幡) 村  
岡町和佐父 (1♂ 18-IV-1992 永幡) (1♂ 6-VII-1992  
川元) 村岡町神坂 (1♂ 16-IV-1993 永幡) 美方町鍛  
冶屋 (2♀♀ 21-IV-1991 永幡)

17. エゾスジグロシロチョウ *Artogeia napi*  
生野町川尻 (3♂♂2♀♀ 7-VII-1991 木下) (3♂♂  
-V-1995 木下) 浜坂町清富 (1♂ 19-IV-1992 永幡)  
浜坂町城山 (2♂♂ 8-VII-1991 永幡) (2♂♂ 22-VI-  
1992 永幡) (1♂ 2-IV-1993 永幡) (1♂ 3-IV-1993  
永幡) (2♂♂ 13-IV-1993 永幡) (1♂ 14-IV-1993  
永幡) (1♂ 20-IV-1993 永幡) (4♂♂ 11-VI-1993  
永幡) (1♀ 22-VI-1993 永幡)

18. スジグロシロチョウ *Artogeia melete*

生野町柄原へ段ヶ峰 (1ex. 17-VII-1967 大東) 城崎町  
来日岳 (1♀ 24-VI-1995 大竹) 関宮町水ノ山東尾根  
(1♂ 15-VII-1988 永幡) 関宮町福定 (1♂ 3-V-1992  
永幡) 関宮町鉢伏山 (1♂ 28-VI-1992 永幡) 浜坂町  
清富 (2♀♀ 19-IV-1992 永幡) 浜坂町城山 (4♂♂ 5-  
V-1991 永幡) (3♂♂3♀♀ 22-VI-1991 永幡) (1  
♀ 22-VI-1992 永幡) (1♂ 3-IV-1993 永幡) (1♀  
13-IV-1993 永幡) (1♂ 1-V-1993 永幡) 温泉町仁  
連寺 (5♂♂ 20-IV-1991 永幡) (1♂ 14-VI-1991 永  
幡) 温泉町湯 (1♂ 25-VII-1987 永幡) 温泉町丹土 (1  
♂ 25-VI-1992 永幡) 温泉町越坂 (2♂♂ 20-IV-1992  
永幡) 温泉町海上 (2♂♂1♀ 16-VI-1991 永幡) 温泉  
町扇ノ山上山高原 (1♂ 16-VI-1991 永幡) (1♀ 14-  
VI-1992 永幡) 温泉町霧ヶ滝 (1♂ 29-VI-1992 永幡)  
村岡町神坂 (1♂ 24-IV-1993 永幡)

19. モンシロチョウ *Artogeia rapae*

生野町川尻 (2♂♂ 2-V-1995 木下) 和田山町西床ノ  
尾山山頂 (1♂ 5-IX-1986 木下) 和田山町市場 (1♂  
21-III-1987 木下) 和田山町奥山 (2♂♂ 18-V-1995  
木下) 豊岡市駄坂 (1♂ 20-III-1990 木下) 豊岡市中  
ノ郷 (1♂2♀♀ 27-VI-1995 木下) 出石町鳥居 (♂撮  
影 26-IV-1991 木下) 日高町上ノ郷 (2♂♂1♀ 27-X-  
1992 木下) 日高町蘇武岳名色林道 (1♂ 23-IV-1992  
木下) 大屋町杉ヶ沢高原 (♂♀撮影 20-VII-1992 木下)  
関宮町福定 (1♀ 3-V-1992 永幡) 浜坂町清富 (1♀  
24-X-1992 永幡) 浜坂町用土 (4♂♂ 14-VI-1991 永  
幡) 浜坂町田君 (2♀♀ 14-VI-1991 永幡) 浜坂町古  
市 (2♂♂ 14-IV-1993 永幡) 温泉町扇ノ山上山 (1♂  
16-VI-1991 永幡) (1♀ 14-VI-1992 永幡) 温泉町扇  
ノ山烟ヶ平 (1♀ 14-VI-1992 永幡)

20. ツマキチョウ *Anthocharis scolymus*

和田山町奥山 (4♂♂ 10-V-1995 木下) 豊岡市妙樂  
寺 (♂撮影 19-IV-1991 木下) (♀撮影 30-IV-1991

木下) 豊岡市矢次山 (2♂♂ 17-IV-1987 木下) 日高町蘇武岳名色林道 (2♂♂ 24-IV-1995 木下) 日高町大岡山大岡寺跡 (♀撮影 24-V-1994 木下) 関宮町鉢高原 (1♂ 23-V-1981 近藤) 浜坂町城山 (1♂ 2-IV-1993 永幡) (1♂ 3-IV-1993 永幡) (2♂♂ 13-IV-1993 永幡) (1♂ 1♀ 20-IV-1993 永幡) (1♂ 21-IV-1993 永幡) (1♀ 1-V-1993 永幡) 浜坂町清富 (1♂ 19-IV-1992 永幡) 温泉町後山 (3♂♂ 10-V-1991 永幡) 温泉町熊谷大熊 (1♂ 18-IV-1993 永幡) 温泉町塩山 (1♂ 29-IV-1992 永幡) 温泉町千谷 (1♂ 12-V-1992 永幡) 温泉町霧ヶ滝 (1♂ 1-VI-1992 永幡) 村岡町板仕野 (7♂♂ 18-V-1995 木下)

21. ムラサキシジミ *Narathura japonica*

豊岡市妙楽寺 (♀撮影 30-IV-1991 木下) 日高町柄本 (1♀ 23-VII-1990 木下) 日高町蘇武岳名色林道 (撮影 29-VI-1994 木下) 関宮町葛畠 (1ex. 8-VII-1992 永幡) 浜坂町城山 (1♀ 6-VII-1991 永幡) 温泉町扇ノ山上山高原 (1♀ 29-VI-1991 永幡) 村岡町耀山 (6♀ ♀ 10-VII-1990 木下)

22. ウラゴマダラシジミ *Artopeotes pryeri*

生野町柄原ゴルフ場付近 (1ex. 22-VI-1968 大東) 豊岡市吉井 (2♂♂ 4-VI-1989 木下) 日高町鶴岡 (2♂♂ 1♀ 10-VI-1985 木下) 日高町上ノ郷 (3♂♂ 7-VI-1987 木下) 日高町神鍋山 (1♀ 19-VI-1991 木下) 浜坂町城山 (1♂ 6-VI-1992 永幡)

23. ウラキンシジミ *Ussuriana stygiana*

生野町柄原～段ヶ峰 (1ex. 17-VII-1967 大東) 浜坂町本谷 (1♂ 1♀ 15-VI-1994 永幡) 温泉町湯谷 (1ex. 6-VII-1992 川元) 温泉町扇ノ山海上林道 (1♂ 2-VII-1992 永幡) 村岡町相岡 (1♀ 8-VII-1992 永幡)

24. ウラクロシジミ *Iratsume orsedice*

生野町柄原 (1幼虫 8-V-1983 近藤) 生野町黒川 (3卵 24-III-1985 近藤) 城崎町来日岳 (1♀ 29-VI-1992 川元) 日高町小河江 (3♂♂ 7-VI-1985 木下) 日高町柄本 (1♂ 1♀ 17-VI-1991 木下) 日高町稻葉三川山 (1♂ 17-VII-1993 大東) (3♂♂ 18-VI-1994 大竹・梁瀬) 大屋町水ノ山林道 (1♀ 4-VII-1993 大東) 関宮町福定 (2♀ ♀ 24-VII-1991 永幡) 関宮町鉢伏山小代越 (1♂ 28-VI-1992 永幡) 浜坂町久斗山 (3♂♂ 14-VI-1991 永幡) 浜坂町本谷 (2♀ ♀ 25-VI-1993 永幡) (1♂ 2-VI-1994 永幡) (1♂ 15-VI-1994 永幡) 温

泉町越坂 (5♂♂ 2♀ ♀ 13-VI-1992 永幡) (1♂ 1♀ 14-VI-1992 永幡) 温泉町檜尾 (2♂♂ 1♀ 13-VI-1992 永幡) 温泉町霧ヶ滝 (2♂♂ 17-VI-1992 永幡) (1♂ 18-VI-1992 永幡) 温泉町扇ノ山海上林道 (1♂ 28-VI-1991 永幡) (1♂ 27-VI-1992 永幡) 温泉町扇ノ山上山 (3♂♂ 28-VI-1991 永幡) (1♂ 29-VI-1991 永幡) 温泉町扇ノ山小ヅッコ (1♀ 20-VII-1992 永幡) 村岡町村岡坂中 (2♂♂ 11-VI-1992 永幡) (1♀ 27-VI-1992 永幡) 村岡町和佐父 (1♀ 6-VII-1992 永幡) 美方町熱田 (5卵 9-X-1994 近藤)

25. アカシジミ *Japonica lutea*

和田山町藤江 (1♂ 20-V-1984 近藤) 日高町小河江 (撮影 6-VI-1991 木下) 浜坂町城山 (2exs. 6-VI-1992 永幡) (2exs. 8-VI-1992 永幡) (2exs. 10-VI-1992 永幡) 浜坂町本谷 (1ex. 25-VI-1993 永幡) 温泉町越坂 (4exs. 13-VI-1992 永幡) 温泉町扇ノ山上山 (1ex. 29-VI-1991 永幡) 村岡町村岡坂中 (1ex. 13-VI-1992 永幡) (2exs. 27-VI-1992 永幡) 村岡町耀山 (2♀ ♀ 9-VII-1994 梁瀬)

26. ウラナミアカシジミ *Japonica saepestriata*

豊岡市妙楽寺 (2♂♂ 1♀ 9-VI-1985 木下) 日高町柄本 (1♀ 15-VI-1985 木下)

27. オナガシジミ *Araragi enthea*

香住町三川 (3卵 5-IV-1989 近藤)

28. ウラミスジシジミ *Wagimo signatus*

村岡町耀山 (1ex. 3-VII-1994 大東) 大屋町杉ヶ沢高原 (1♀ 9-VII-1994 大竹)

29. ミズイロオナガシジミ *Antigius attilia*

日高町上ノ郷 (4♂♂ 11-VI-1991 木下) 日高町柄本 (2♂♂ 23-VI-1991 木下) 日高町神鍋高原 (撮影 9-VI-1991 木下) (撮影 21-VI-1991 木下) 大屋町加保坂 (1♀ 13-VII-1984 近藤) 大屋町杉ヶ沢高原 (1ex. 16-VII-1993 大東) 関宮町葛畠 (1ex. 8-VII-1992 永幡) 浜坂町城山 (1ex. 6-VII-1991 永幡) (1ex. 8-VI-1992 永幡) (1ex. 10-VI-1992 永幡) (1ex. 19-VI-1992 永幡) (2exs. 21-VI-1992 永幡) 浜坂町居組 (1ex. 16-VI-1994 永幡) 浜坂町本谷 (1ex. 15-VI-1994 永幡) 温泉町湯中山 (1ex. 15-VI-1992 永幡) 温泉町霧ヶ滝 (1幼虫 16-V-1992; 12.VI羽化 永幡) 温泉町扇ノ山海上林道 (1ex. 28-VI-1991 永幡) 村岡

町相岡 (2exs. 8-VII-1992 永幡) 村岡町大笹鉢北 (1ex. 6-VII-1992 永幡)

30. ウスイロオナガシジミ *Antigius butleri*

浜坂町城山 (1ex. 19-VI-1992 永幡) 温泉町扇ノ山海上林道 (1ex. 28-VI-1991 永幡) 温泉町扇ノ山上山 (10exs. 29-VI-1991 永幡) 村岡町村岡昆陽川上流 (1ex. 16-VII-1994 大東)

31. ミドリシジミ *Neozephyrus japonicus*

日高町稻葉三川山 (1♀ 7-VIII-1993 大東) 関宮町氷ノ山小豆コロガシ (1♂ 24-VII-1991 永幡嘉之) 関宮町氷ノ山東尾根 (1♀ 23-VII-1991 永幡) 関宮町鉢高原 (1♂ 31-VII-1993 谷角素彦) 関宮町鉢伏山 (1♀ 23-VII-1964 大東) 村岡町大笹鉢北大池 (1♂ 7-VII-1990 木下)

32. アイノミドリシジミ *Chrysotoxum brilliantinus*

生野町柄原 (1♂ 9-VII-1979 近藤) 日高町三川山山頂付近 (2♂♂ 14-VII-1985 木下) (12♂♂ 7-VII-1986 木下) 大屋町横行 (2♀ 16-XII-1979 近藤) 関宮町福定 (3♂♂ 14-VII-1991 永幡) 温泉町扇ノ山海上林道 (1♂ 30-VI-1991 永幡) 温泉町扇ノ山上山 (1♀ 29-VI-1991 永幡) 温泉町扇ノ山小ヅッコ (2♂♂ 29-VI-1991 永幡) (1♂ 3-VII-1992) (18♂♂ 20-VII-1992 永幡)

33. メスアカミドリシジミ *Chrysotoxum smaragdinus*

生野町黒川 (1♀ 24-III-1985 近藤) 城崎町来日岳 (11♀ 9-XII-1995 梁瀬) 日高町稻葉三川山 (9幼虫 24-IV-1994; 17~26-V 5♂♂4♀♀羽化 大東) (1♂ 1♀ 18-VI-1994 大竹・梁瀬) 関宮町福定 (1♂ 14-VII-1991 永幡) 温泉町霧ヶ滝 (1♂ 26-VII-1992 永幡) 温泉町扇ノ山小ヅッコ (1♂ 29-VI-1991 永幡) 村岡町熊波 (1♀ 2-VII-1994 小林一彦) 村岡町小城 (9幼虫 3-V-1993; 24~28-V 5♂♂4♀♀羽化 永幡) (1♂ 16-VI-1993 永幡)

34. ヒサマツミドリシジミ *Chrysotoxum hisamatsusanus*

出石町東床ノ尾山尾根上 (1♂ 20-VI-1985 木下) (7♂♂ 27-VII-1986 木下) 城崎町来日岳 (2♂♂ 24-VI-1995 大竹) 浜坂町本谷 (1♂ 25-VI-1993 永幡)

35. ウラシロミドリシジミ *Favonius saphirinus*

日高町柄本 (1♀ 17-VI-1985 木下) (3♂♂ 16-VI-

1988 木下) (2♂♂ 17-VI-1990 木下) 日高町上ノ郷 (7♂♂ 16-VI-1987 木下) (1♂ 11-VI-1990 木下) 浜坂町田井 (1♂ 1-VII-1993 永幡) 浜坂町城山 (1♂ 22-VI-1991 永幡) (1♀ 19-VI-1992 永幡) (1♂ 21-VI-1992 永幡) 浜坂町居組 (1♂ 29-VI-1992 川元) (1♀ 17-VI-1993 永幡) (1♂ 22-VI-1993 永幡) (1♂ 16-VI-1994 永幡)

36. エゾミドリシジミ *Favonius jezoensis*

生野町柄原 (4♂♂ 9-VII-1979 近藤) (2♂♂ 13-VII-1980 近藤) 日高町稻葉三川山 (1♂ 1♀ 7-VIII-1993 大東) 関宮町氷ノ山東尾根 (1♀ 23-VII-1991 永幡) 関宮町福定 (1♂ 8-VII-1992 永幡) 関宮町鉢高原 (1♀ 7-VII-1993 永幡) 関宮町鉢伏山 (1♀ 23-VII-1964 大東) 温泉町霧ヶ滝 (1♀ 13-IV-1991; 1-VI 1♀羽化 永幡) 温泉町扇ノ山海上林道 (2♂♂ 28-VI-1991 永幡) (1♂ 30-VI-1991 永幡) (5♂♂ 2-VII-1992 永幡) (1♂ 3-VII-1992 永幡) 温泉町扇ノ山上山 (1♂ 28-VI-1991 永幡) (1♂ 29-VI-1991 永幡) 温泉町扇ノ山小ヅッコ (1♂ 1♀ 29-VI-1991 永幡) (1♂ 30-VI-1991 永幡) 村岡町大笹鉢北 (2♂♂ 6-VII-1992 川元) 村岡町耀山 (1♂ 9-VII-1994 梁瀬) 村岡町村岡坂中 (1♂ 9-VII-1993 永幡) 村岡町小城 (3♀ 27-III-1983 近藤) (3♂♂ 22-VI-1994 永幡)

37. オオミドリシジミ *Favonius orientalis*

和田山町藤江 (1終齡幼虫 20-V-1984 近藤) 日高町柄本 (1♀ 10-VI-1985 木下) (1♂ 1♀ 16-VI-1985 木下) 浜坂町城山 (1♀ 9-VII-1993 永幡) 浜坂町本谷 (1♂ 12-VI-1994 永幡) (1♂ 15-VI-1994 永幡) 温泉町扇ノ山海上林道 (1♀ 3-VII-1992 永幡) 温泉町扇ノ山上山 (1♀ 29-VI-1991 永幡) 村岡町相岡 (1♀ 25-VI-1992 永幡)

38. ジョウザンミドリシジミ *Favonius taxila*

日高町稻葉三川山 (1♂ 17-VII-1993 大東) (2♂♂ 24-VII-1993 大東) (2♂♂ 1♀ 7-VIII-1993 大東) 大屋町杉ヶ沢高原 (1♂ 1♀ 2-VII-1994 大東) 関宮町福定 (2♂♂ 14-VII-1991 永幡) 関宮町鉢高原 (1♂ 12-VII-1992 永幡) 浜坂町本谷 (3♂♂ 3♀♀ 25-VI-1993 永幡) 温泉町扇ノ山海上林道 (4♀ 6-IX-1981 近藤) (7♂♂ 30-VI-1991 永幡) (4♂♂ 2-VII-1992 永幡) (1♂ 3-VII-1992 永幡) 温泉町扇ノ山上山 (20♂♂ 3♀♀ 29-VI-1991 永幡) 温泉町扇ノ山小ヅッコ (2♂♂ 29-VI-1991 永幡) (4♂♂ 20-VII-1992 永幡) 村

岡町小城 (2卵 27-III-1983 近藤)

39. ハヤシミドリシジミ *Favonius ultramarinus*

大屋町杉ヶ沢高原 (5卵 29-IX-1991 近藤) (5♂♂ 3♀♀ 14-VII-1992 川元) (3♂♂ 1♀ 16-VII-1992 川元) (1♀ 5-IX-1992 川元) (3♀♀ 16-VII-1993 大東) (3♂♂ 2-VII-1994 大東) (7♂♂ 14♀♀ 9-VII-1994 大東・大竹) (7♂♂ 18♀♀ 16-VII-1994 大竹・梁瀬) (1♂♂ 8♀♀ 6-VIII-1994 大竹) 関宮町葛畠 (4♂♂ 2♀♀ 8-VII-1992 永幡) (1♀ 24-VII-1992 永幡) 村岡町耀山 (6♂♂ 3♀♀ 10-VII-1990 木下) (1♂ 4♀♀ 3-VII-1994 大東) (13♂♂ 20♀♀ 9-VII-1994 大東・梁瀬)

40. ヒロオビミドリシジミ *Favonius latifasciatus*

日高町柄本 (2♂♂ 1♀ 15-VI-1985 木下) (7♂♂ 17-VI-1985 木下) (1♂ 16-VI-1988 木下)

41. フジミドリシジミ *Sibataniozephyrus fujisanus*

生野町黒川 (1卵 24-III-1985 近藤) 城崎町来日岳 (2♂♂ 1♀ 17-VI-1995 梁瀬) (7♂♂ 24-VI-1995 大竹) (2卵 9-XII-1995 梁瀬) 日高町稻葉三川山 (4♂♂ 1♀ 18-VI-1994 梁瀬) 大屋町横行 (3卵 16-XII-1979 近藤) 関宮町氷ノ山小豆コロガシ (1♀ 24-VII-1991 永幡) 温泉町扇ノ山小ツッコ (1♀ 28-VI-1991 永幡) (8♂♂ 29-VI-1991 永幡) (2♂♂ 30-VI-1991 永幡) 村岡町小城 (1卵 27-III-1983 近藤)

42. カラスシジミ *Fixenia w-album*

村岡町大笠鉢北大池 (40♂♂ 12♀♀ 27-VI-1991 木下)

43. トラフシジミ *Rapala arata*

生野町柄原～段ヶ峰 (1ex. 17-VII-1967 大東) 豊岡市妙楽寺 (♂撮影 30-IV-1991 木下) 城崎町結 (撮影 12-IV-1991 木下) 大屋町氷ノ山林道 (1ex. 4-VII-1993 大東) 関宮町葛畠 (1♂ 23-V-1981 近藤) 関宮町大久保 (1ex. 22-VII-1964 大東) 浜坂町城山 (1♂ 5-V-1991 永幡) 居組 (1♂ 2-IV-1993 永幡) 温泉町丹土 (1♀ 11-V-1992 永幡) 温泉町仁連寺 (1♀ 20-IV-1991 永幡) 温泉町扇ノ山上山高原 (1♀ 春型 30-VI-1991 永幡) 村岡町村岡坂中 (1ex. 15-VII-1992 永幡) 村岡町大笠鉢北大池 (1♀ 7-VII-1990 木下)

44. キマダラルリップメ *Spindasis takanonis*

和田山町宝山 (2♂♂ 23-VI-1991 木下) (♂撮影 15

-VI-1991 木下) (♂撮影 16-VI-1994 木下) 村岡町耀山 (1♂ 3-VII-1994 大東)

45. コツバメ *Callophrys ferrea*

豊岡市妙楽寺 (1♂ 8-IV-1985 木下) 豊岡市大師山 (1♀ 20-IV-1986 木下) 豊岡市愛宕山 (♂撮影 3-IV-1991 木下) (♂撮影 6-IV-1994 木下) 豊岡市高屋金山 (♀撮影 2-IV-1992 木下) 日高町進美寺山 (♂撮影 11-IV-1995 木下) 日高町稻葉 (2♂♂ 24-IV-1985 木下) 日高町稻葉三川山 (1♂ 22-IV-1995 大東) 浜坂町柄谷 (1♀ 14-IV-1993 永幡) 浜坂町観音山 (1♂ 8-IV-1992 永幡) 浜坂町本谷 (1♀ 18-IV-1993 永幡) 村岡町神坂 (2♂♂ 16-IV-1993 永幡) (1♀ 26-IV-1993 永幡) 村岡町小城 (1♂ 17-IV-1993 永幡) 美方町鍛冶屋 (1♂ 21-IV-1992 永幡)

46. ベニシジミ *Lycaena phlaeas*

出石町鳥居 (1♂ 19-X-1992 木下) 豊岡市大磯 (1♀ 27-X-1992 木下) 豊岡市妙楽寺 (撮影 19-IV-1991 木下) 豊岡市下加陽 (撮影 22-VII-1994 木下) 竹野町桑野本 (1♂ 5-VI-1988 近藤) 竹野町川南谷 (1♀ 5-VI-1988 近藤) 日高町久田谷 (2♂♂ 18-V-1987 木下) 日高町上ノ郷 (撮影 7-X-1995 木下) 日高町進美寺山 (1♂ 1-VII-1995 木下) 日高町大岡山大岡寺跡 (撮影 29-VI-1994 木下) 日高町稻葉 (撮影 16-VII-1992 木下) 日高町蘇武岳名色林道 (撮影 26-VII-1995 木下) 養父町米地 (撮影 1-V-1994 木下) 養父町奥米地 (1♂ 17-VII-1992 永幡) 浜坂町城山 (1♂ 5-V-1991 永幡) (撮影 29-IV-1992 木下) (1♂ 6-V-1992 永幡) 浜坂町用土 (3♀♀ 20-X-1991 永幡) 温泉町八日市 (2♂♂ 2♀♀ 10-V-1992 永幡) 温泉町塩山 (5♂♂ 29-IV-1992 永幡) 温泉町丹土 (3♂♂ 29-IV-1992 永幡) (2♂♂ 2♀♀ 11-V-1992 永幡) 村岡町味取 (1♂ 5-VI-1988 近藤) 村岡町和佐父 (1♀ 5-VI-1988 近藤) 村岡町萩山 (1♂ 5-VI-1988 近藤) 村岡町耀山 (1♀ 5-VI-1988 近藤) 美方町城山 (1♀ 19-V-1991 永幡)

47. ゴイシシジミ *Taraka hamada*

生野町柄原～段ヶ峰 (1ex. 17-VII-1967 大東) 日高町山ノ宮大岡山 (1♂ 6-VI-1995 木下) (♂♀撮影 29-VI-1994 木下) 日高町稻葉三川山 (1♂ 2♀♀ 18-VI-1994 梁瀬) 関宮町鉢伏山 (1ex. 23-VII-1964 大東) 村岡町金山峠 (1♀ 9-VII-1994 大東) 温泉町霧ヶ滝 (1♂ 7-IX-1988 近藤) 温泉町扇ノ山上山高原 (1ex.

29-VI-1991 永幡) 美方町石寺 (2♂♂ 11-VI-1989 近藤)

48. クロシジミ *Niphanda fusca*

日高町神鍋山山頂 (3♂♂4♀♀ 7-VI-1990 木下) 日高町神鍋山 (1♂1♀ 29-VII-1995 大東) 関宮町福定 (1♀ 23-VII-1991 永幡) 関宮町鉢高原 (1♀ 23-VII-1992 永幡) 関宮町葛畠 (3♂♂3♀♀ 27-VII-1980 近藤) 温泉町霧ヶ滝 (1♀ 10-VII-1991 永幡) (1♀ 22-VII-1992 永幡) 村岡町相岡 (1♂1♀ 21-VIII-1992 永幡) 村岡町大笛鉢北大池 (2♂♂ 7-VII-1991 木下) 美方町新屋 (2♂♂1♀ 20-VII-1991 永幡)

49. ウラナミシジミ *Lampides boeticus*

日高町上ノ郷 (♂♀撮影 20-IX-1994 木下) (♂♀撮影 7-X-1995 木下) 関宮町葛畠 (1♂1♀ 27-IX-1981 近藤) 浜坂町城山 (1♂ 22-VI-1991 永幡) 浜坂町清富 (1♂ 24-X-1992 永幡) 温泉町塩山 (1♂ 9-IX-1994 永幡)

50. ヤマトシジミ *Pseudozizeeria maha*

出石町鳥居 (2♂♂ 19-X-1992 木下) 出石町桐野 (♂撮影 2-IX-1994 木下) 豊岡市妙楽寺 (♂撮影 13-XI-1990 木下) (4♂♂ 27-X-1992 木下) 豊岡市弥栄町 (♂♀撮影 6-IX-1993 木下) 日高町上ノ郷 (3♂♂1♀ 27-X-1992 木下) 養父町奥米地 (1♂1♀ 17-VII-1992 永幡) 浜坂町城山 (3♂♂ 5-V-1991 永幡) (6exs. 8-VII-1991 永幡) (1♀ 20-X-1991 永幡) (1♀ 10-V-1992 永幡) (1ex. 6-VIII-1995 川端) 浜坂町清富 (1♀ 24-X-1992 永幡) 浜坂町用土 (1♂ 20-X-1991 永幡)

51. ルリシジミ *Celastrina argiolus*

但東町奥屋根 (1♂ 5-IV-1987 木下) 但東町高竜寺岳 (♂撮影 15-IV-1991 木下) 出石町鳥居 (♂撮影 26-IV-1991 木下) 豊岡市妙楽寺 (1♂ 9-VI-1985 木下) (♂♀撮影 15-IV-1991 木下) (♂撮影 19-IV-1991 木下) (5♂♂4♀♀ 8-IV-1995 木下) 城崎町来日 (2♂♂ 16-IV-1987 木下) 城崎町来日岳 (1♂ 24-VI-1995 大竹) 日高町進美寺山 (♂撮影 20-IV-1991 木下) (1♂ 1-VII-1995 木下) 日高町名色 (1♀ 9-VII-1987 近藤) 日高町山ノ宮大岡山 (♂♀撮影 12-IV-1991 木下) 日高町稻葉三川山 (1♂ 24-IV-1994 大東) 関宮町福定 (3♂♂1♀ 3-V-1992 永幡) 関宮町葛畠 (1♂ 6-IX-1981 近藤) 関宮町氷ノ山東尾根 (1♂ 4-

V-1992 永幡) 浜坂町城山 (1♂ 10-VI-1992 永幡) (4♂♂1♀ 30-III-1993 永幡) (4♂♂ 2-IV-1993 永幡) 浜坂町観音山 (1♂ 8-IV-1992 永幡) (5♂♂1♀ 2-IV-1993 永幡) 浜坂町居組 (3♂♂ 30-III-1993 永幡) (3♂♂ 2-IV-1993 永幡) 浜坂町田井 (1♂1♀ 3-IV-1993 永幡) 浜坂町柄谷 (1♀ 14-IV-1993 永幡) 浜坂町本谷 (1♂ 14-IV-1994 永幡) 温泉町後山 (2♂♂1♀ 15-IV-1993 永幡) 温泉町檜尾 (1♂ 13-IV-1993 永幡) 温泉町熊谷大熊 (1♂ 18-IV-1993 永幡) 温泉町湯中山 (1♂ 15-VI-1992 永幡) 温泉町牛ヶ峰山 (1♂ 20-IV-1993 永幡) 村岡町小城 (1♀ 23-IV-1993 永幡) 美方町久須部 (2♂♂ 10-V-1992 永幡)

52. スギタニルリシジミ *Celastrina sagittaria*

香住町三川 (8♂♂1♀ 24-IV-1985 木下) 日高町稻葉 (♂撮影 17-IV-1991 木下) 日高町稻葉三川山 (6♂♂1♀ 24-IV-1994 大東) (6exs. 30-IV-1994 大竹) (6♂♂ 22-IV-1995 大竹・梁瀬) (3♂♂3♀♀ 29-V-1995 大竹) (4♂♂1♀ 6-V-1995 大竹・梁瀬) 日高町白菅山 (10♂♂ 25-IV-1991 木下) 浜坂町本谷 (1♂ 14-IV-1994 永幡) 浜坂町中小屋ワシン谷 (1♂ 15-IV-1994 永幡) (1♂ 20-IV-1994 永幡) 温泉町海上林道 (1♂ 25-IV-1992 永幡) 温泉町霧ヶ滝 (2♂♂3♀♀ 5-V-1991 永幡) (6♂♂4♀♀ 29-IV-1992 永幡) 村岡町小城 (6♂♂ 23-IV-1993 永幡) 本谷奥 (1♂ 26-IV-1993 永幡) 美方町鍛冶屋 (1♀ 21-V-1992 永幡) (1♀ 27-IV-1993 永幡)

53. ツバメシジミ *Everes argiades*

出石町鳥居 (♂♀撮影 26-IV-1991 木下) 豊岡市下加陽 (♂♀撮影 26-VII-1994 木下) 日高町久田谷 (1♀ 4-V-1987 木下) 日高町上ノ郷 (1♂1♀ 24-VI-1995 木下) (♂♀撮影 30-IV-1991 木下) 養父町奥米地 (1♀ 17-VII-1992 永幡) 温泉町塩山 (1♀ 10-V-1992 永幡) 温泉町扇ノ山海上林道 (1♀ 27-VI-1992 永幡) 美方町鍛冶屋 (1♂ 29-IV-1992 永幡)

54. ウラギンシジミ *Curetis acuta*

和田山町竹ノ内 (♂撮影 8-VII-1995 木下) 豊岡市河梨峠 (♂撮影 8-XI-1990 木下) 豊岡市妙楽寺 (♀撮影 13-XI-1990 木下) 日高町浅倉 (5♂♂ 8-IX-1995 木下) 日高町上ノ郷 (♂撮影 28-VII-1995 木下) 八鹿町浅間 (2♂♂ 29-VII-1995 木下) 浜坂町城山 (1ex. 6-VII-1995 川端) (1ex. 13-VII-1995 川端)

55. テングチョウ *Libythea celtis*

生野町柄原～段ヶ峰 (1♂ 17-VII-1967 大東) 豊岡市奥野 (♂撮影 1-IX-1992 木下) 但東町高竜寺岳 (♀撮影 15-IV-1991 木下) 日高町八代大岡山 (2♂♂ 10-VII-1985 木下) 日高町久田谷 (1♂ 11-VI-1987 木下) 日高町鶴岡 (2♂♂ 2♀♀ 15-VII-1985 木下) 日高町白菅山 (2♂♂ 2♀♀ 28-VII-1990 木下) 日高町進美寺山 (♀撮影 10-IV-1991 木下) (♀撮影 5-IV-1995 木下) (3♂♂ 1-VII-1995 木下) 日高町稻葉 (♂撮影 6-VI-1994 木下) 関宮町福定 (1ex. 28-VI-1992 永幡) 関宮町鉢伏山 (1ex. 28-VI-1992 永幡) 浜坂町城山 (1ex. 22-VI-1991 永幡) (3exs. 21-VI-1992 永幡) (1ex. 27-VI-1995 川端) 浜坂町観音山 (1♂ 2-IV-1993 永幡) 浜坂町久斗山 (6exs. 14-VI-1991 永幡) 浜坂町本谷 (6exs. 14-VI-1991 永幡) 温泉町後山 (6exs. 14-VI-1991 永幡) 温泉町熊谷大熊 (6exs. 14-VI-1991 永幡) 温泉町仁連寺 (3exs. 14-VI-1991 永幡) 温泉町扇ノ山小ヅッコ (3exs. 16-VI-1991 永幡) (1ex. 9-VII-1995 川端)

56. アサギマダラ *Parantica sita*

生野町柄原～段ヶ峰 (1♂ 17-VII-1967 大東) 八鹿町妙見山妙見林道 (1♂ 1-IX-1991 木下) 関宮町氷ノ山東尾根 (2♂♂ 6-VIII-1987 永幡・山本公大) (1♀ 15-VIII-1988 永幡) 関宮町氷ノ山山頂 (2♀♀ 6-VIII-1987 永幡) (4♂♂ 2♀♀ 15-VIII-1988 永幡) 浜坂町城山 (1♂ 8-VIII-1991 永幡) (1♂ 11-VI-1993 永幡) 温泉町扇ノ山小ヅッコ (3♂♂ 26-VII-1985 木下) (1♂ 13-VIII-1988 永幡) 温泉町扇ノ山上山高原 (7♂♂ 3♀♀ 4-IX-1991 木下) 温泉町扇ノ山烟ヶ平 (3♂♂ 7-IX-1988 近藤) (1♂ 4-VIII-1989 木下) (3♂♂ 13-VIII-1988 永幡) 村岡町滝川山林道 (2♂♂ 18-VI-1995 木下) (♂♀撮影 26-VII-1995 木下)

57. ウスイロヒヨウモンモドキ *Melitaea regama*

村岡町耀山 (1♂ 3♀♀ 7-VII-1990 木下) 村岡町大笠鉢北 (5♂♂ 1♀ 4-VII-1987 近藤) (1♂ 1♀ 27-VI-1991 木下) (1♂ 5-VII-1993 永幡) 大屋町杉ヶ沢高原 (6exs. 10-VII-1993 永幡) (1♂ 1♀ 14-VII-1993 川元) (2♂♂ 16-VII-1993 川元)

58. ウラギンスジヒヨウモン *Argyronome laodice*

大屋町加保坂 (1♀ 13-VIII-1984 近藤)

59. オオウラギンスジヒヨウモン *Argyronome ruslana*

和田山町夜久野高原 (♂♀撮影 16-VI-1994 木下) 日高町山ノ宮大岡山 (1♂ 7-VII-1985 木下) (♂撮影 6-VI-1991 木下) 日高町蘇武岳名色林道 (1♀ 26-VII-1985 木下) 日高町白菅山 (1♂ 23-VI-1990 木下) 八鹿町妙見山林道 (♂♀撮影 20-VII-1991 木下) 大屋町杉ヶ沢高原 (1♀ 26-IX-1982 近藤) (3♀♀ 29-IX-1991 近藤) 関宮町葛畠 (2♀♀ 29-IX-1991 近藤) 関宮町福定 (1♂ 25-VII-1986 永幡) (2♂♂ 26-VII-1986 永幡) (1♂ 14-VII-1991 永幡) (1♂ 24-VII-1992 永幡) 関宮町大久保 (1♂ 14-VII-1991 永幡) 関宮町鉢伏山 (2♀♀ 23-VII-1992 永幡) 関宮町水ノ山太平頭 (1♀ 23-VII-1992 永幡) 関宮町水ノ山東尾根 (1♂ 25-VII-1986 永幡) (1♀ 6-VIII-1987 永幡) 浜坂町城山 (1♂ 8-VII-1992 永幡) 温泉町飯野 (1♂ 13-VII-1992 永幡) (1♂ 6-VII-1993 永幡) 温泉町湯谷 (1♂ 21-VII-1992 永幡) 温泉町肥前畑 (1♂ 18-VII-1992 永幡) 温泉町扇ノ山小ヅッコ (1♀ 27-VII-1992 永幡) 温泉町扇ノ山烟ヶ平 (1♂ 13-VIII-1988 永幡) 村岡町大笠鉢北大池 (♂撮影 23-VII-1991 木下) 村岡町兎和野 (3♂♂ 19-VII-1992 永幡) 村岡町滝川山林道 (♂ 26-VII-1995 木下) 美方町新屋 (1♂ 2♀♀ 20-VII-1991 永幡)

60. メスグロヒヨウモン *Damora sagana*

大屋町加保坂 (1♂ 1♀ 交尾中 13-VIII-1984 近藤)

61. クモガタヒヨウモン *Nephargynnus anadyomene*

生野町柄原ゴルフ場付近 (2exs. 22-VI-1968 大東) 豊岡市高屋金山 (1♂ 26-V-1987 木下) (1♂ 27-V-1987 木下) 日高町山ノ宮大岡山 (5♂♂ 6-VI-1991 木下) (4♂♂ 24-V-1994 木下) 大屋町加保 (1♂ 13-VIII-1984 近藤) 大屋町杉ヶ沢高原 (1♀ 26-IX-1982 近藤) 浜坂町城山 (2♂♂ 6-VI-1992 永幡) (5♂♂ 1♀ 9-VI-1992 永幡) (1♂ 25-VI-1992 永幡) (1♂ 上旬-X-1992 永幡) (5♂♂ 1-VI-1993 永幡) (4♂♂ 6-VI-1993 永幡) (4♂♂ 1♀ 7-VI-1993 永幡) (1♂ 9-VI-1993 永幡) (1♂ 17-VI-1993 永幡) 浜坂町居組 (1♀ 17-VI-1993 永幡) 温泉町熊谷大熊 (1♂ 14-VI-1991 永幡)

62. ミドリヒヨウモン *Argynnis paphia*

日高町山ノ宮大岡山 (1♂ 1♀ 27-VI-1985 木下) 日高町大岡山大岡寺跡 (♂♀撮影 9-VI-1994 木下) 日高町神鍋山 (1♂ 7-VII-1990 木下) (♂撮影 2-VII-1991 木下) 大屋町杉ヶ沢高原 (1♀ 27-IX-1981 近藤) (1

♀ 26-IX-1982 近藤) 関宮町葛畠 (1♀ 27-IX-1981  
近藤) (1♀ 26-IX-1982 近藤) 関宮町鉢伏山 (2exs.  
23-VII-1964 大東) (1♂ 1♀ 28-VI-1992 永幡) (1♂  
1♀ 19-VII-1992 永幡) 関宮町鉢高原 (1♀ 23-VII-  
1992 永幡) 関宮町福定 (1♂ 1♀ 25-VII-1986 永幡)  
(2♂ 1♀ 14-VII-1991 永幡) 関宮町水ノ山東尾根 (2♂  
♂ 1♀ 25-VII-1986 永幡) 浜坂町觀音山 (1♀ 6-VII-  
1986 木下) 浜坂町城山 (3♂ 3♀ ♀ 22-VI-1991)  
(1♂ 9-VI-1992 永幡) (1♂ 10-VI-1992 永幡) (1  
♀ 21-VI-1992 永幡) (6♂ 4♀ ♀ 22-VI-1992 永幡)  
(2♀ ♀ 25-VI-1992 永幡) (1ex. 26-VII-1995 川端)  
浜坂町城山崩浜 (1ex. 14-VII-1995 川端) 浜坂町居組  
(1♀ 2-VII-1992 川元) 温泉町海上 (1♂ 16-VII-1991  
永幡) 温泉町飯野 (1♂ 6-VII-1993 永幡) 温泉町肥前  
畑 (1♂ 18-VII-1992 永幡) 温泉町扇ノ山小ツッコ (1  
ex. 9-VII-1995 川端) 村岡町兎和野 (3♂ 1♀ 19-VII-  
1992 永幡)

63. ウラギンヒヨウモン *Fabriciana adippe*

生野町柄原ゴルフ場付近 (3exs. 22-VI-1968 大東)  
日高町神鍋山 (♂撮影 21-VI-1991 木下) (5♀ ♀ 7-  
VII-1991 木下) (2♂ 1♀ 16-VII-1995 大東) 関宮町  
葛畠 (2♀ ♀ 2-VII-1982 近藤) (2♀ ♀ 29-IX-1991  
近藤) 関宮町鉢伏山 (3exs. 23-VII-1964 大東) (5♂  
♂ 2♀ ♀ 15-VII-1991 永幡) (1♀ 28-VI-1992 永幡)  
(2♂ 12-VII-1992 永幡) (2♂ 1♀ 19-VII-1992 永幡)  
(2♀ ♀ 23-VII-1992 永幡) 関宮町水ノ山大平頭 (1♂  
12-VII-1992 永幡) 関宮町福定 (1♀ 26-VII-1986 永  
幡) 関宮町水ノ山東尾根 (1♂ 1♀ 25-VII-1986 永幡)  
(1♂ 6-VIII-1987 永幡) 関宮町水ノ山山麓スキー場  
(1♀ 25-VII-1986 永幡) 大屋町加保坂 (1♀ 11-X-  
1992 大東) 大屋町杉ヶ沢高原 (7♀ ♀ 27-IX-1981 近  
藤) (2♀ ♀ 29-IX-1991 近藤) (1♂ 1♀ 14-VII-1992  
川元) (1♀ 16-VII-1992 川元) (3♂ 16-VII-1995  
大東) (1♂ 29-VII-1995 大東) 温泉町丹土 (10♂ 1♀  
♀ 25-VI-1992 永幡) 温泉町扇ノ山上山 (2♂ 1♀  
29-VI-1991 永幡) 村岡町黒田 (2♂ 1♀ 19-VII-1992  
永幡) 村岡町村岡坂中 (1♂ 27-VI-1992 永幡) 村岡町  
相岡 (1♂ 25-VI-1992 永幡) (1♂ 8-VII-1992 永幡)  
村岡町兎和野 (1♂ 4-VII-1992 永幡) (1♀ 19-VII-  
1992 永幡) 村岡町和佐父 (4♂ 1♀ 6-VII-1992 永幡)  
村岡町大笛鉢北 (6♂ 1♀ 6-VII-1992 永幡) (8♂ 2♀  
♀ 5-VII-1993 永幡) 美方町新屋 (1♂ 20-VI-1991 永  
幡)

64. オオウラギンヒヨウモン *Fabriciana nerippe*

関宮町葛畠 (1♂ 27-VII-1980 近藤) (3♀ ♀ 6-IX-  
1980 近藤) (1♀ 27-IX-1981 近藤)

65. ツマグロヒヨウモン *Argyreus hyperbius*

出石町桐野 (♀撮影 2-IX-1994 木下) 豊岡市大師山  
(♀撮影 16-XI-1993 木下) 城崎町来日岳山頂 (1♂  
8-VIII-1991 木下) 日高町上ノ郷 (2♀ ♀ 17-X-1992  
木下) 日高町神鍋山 (2♂ 1♀ 19-IX-1993 大東) 大屋  
町杉ヶ沢高原 (2♂ 1♀ 29-IX-1991 近藤) 関宮町葛畠  
(1♀ 2-VII-1982 近藤) (1♂ 1♀ 29-IX-1991 近藤)  
浜坂町城山 (1♂ 8-VIII-1991 永幡) 温泉町扇ノ山上山  
高原 (♂撮影 19-VII-1992 木下) (1♀ 20-VII-1992  
永幡)

66. アサマイチモンジ *Limenitis glorifica*

生野町柄原ゴルフ場付近 (1ex. 22-VI-1968 大東) 城  
崎町来日林道 (♂撮影 8-VII-1991 木下) 香住町大樋  
(1♂ 5-VI-1988 近藤) 日高町山ノ宮 (♂撮影 5-VII-  
1991 木下) 日高町稻葉 (♀撮影 6-VI-1994 木下) 八  
鹿町妙見山林道 (♀撮影 8-VII-1991 木下) 関宮町葛  
畠 (2♂ 1♀ 13-VII-1984 近藤) 関宮町福定 (2♂ 1♀ 15-  
VII-1988 永幡) 温泉町丹土 (1♀ 24-V-1992 永幡)  
温泉町扇ノ山小ツッコ (1ex. 16-VI-1991 永幡) 村岡  
町大笛 (♀撮影 23-VII-1991 木下) (1♂ 28-VI-1995  
木下)

67. イチモンジチヨウ *Limenitis camilla*

和田山町竹ノ内 (1♀ 16-VI-1995 木下) 出石町奥山  
(1♂ 10-V-1995 木下) 城崎町来日岳林道 (♂撮影  
8-VIII-1991 木下) 竹野町大森 (2♀ ♀ 9-VIII-1987 近藤)  
日高町上ノ郷 (1♂ 28-V-1987 木下) 日高町神鍋山  
(2♂ 2♀ ♀ 29-VI-1990 木下) 日高町名色 (2♀ ♀  
9-VIII-1987 近藤) 日高町山ノ宮 (1♂ 5-VI-1991 木下)  
日高町稻葉 (♀撮影 6-VI-1994 木下) 浜坂町城山 (1  
ex. 27-VI-1995 川端) (2exs. 10-VII-1995 川端)  
(1ex. 3-VIII-1995 川端) (2exs. 6-VII-1995 川端)  
温泉町扇ノ山小ツッコ (1♂ 13-VII-1988 永幡) (1ex.  
16-VI-1991 永幡) 村岡町大笛鉢北大池 (♀撮影 23-  
VIII-1991 木下)

68. コミスジ *Neptis sappho*

和田山町竹ノ内 (1♂ 12-V-1985 木下) 豊岡市奥野  
(♂撮影 1-IX-1992 木下) 日高町久田谷 (2♂ 1♀ 8-  
V-1987 木下) 日高町上ノ郷 (1♀ 28-V-1987 木下)

日高町阿瀬渓谷 (♂撮影 18-VI-1994 木下) 浜坂町城山 (1♀ 25-VII-1991 永幡) (1ex. 3-V-1992 永幡)  
 (1ex. 27-VI-1995 川端) (1ex. 3-VII-1995 川端)  
 温泉町後山 (3exs. 10-V-1991 永幡)

69. ミスジチヨウ *Neptis philyra*

朝来町石田 (1幼虫 21-III-1990 近藤) 生野町黒川 (1幼虫 24-III-1985 近藤) 生野町板原 (3幼虫 2-I-1990 近藤) 和田山町竹ノ内 (1♀ 11-VI-1994 木下)  
 出石町宮内 (1幼虫 17-II-1990 近藤) 出石町袴狭 (2幼虫 17-II-1990 近藤) 但東町薬王寺 (1幼虫 22-I-1989 近藤) 豊岡市百合地 (2幼虫 22-I-1989 近藤)  
 竹野町御又 (2幼虫 23-II-1990 近藤) 竹野町三原 (2幼虫 13-III-1990 近藤) 香住町下岡 (2幼虫 9-III-1990 近藤) 日高町神鍋山 (1♀ 11-VI-1987 木下)  
 (1♂ 7-VII-1990 木下) 関宮町丹戸 (1♂ 24-VII-1992 永幡) 関宮町福定 (1♂ 23-VII-1991 永幡) 温泉町湯 (1幼虫 17-XII-1982 近藤) 温泉町湯中山 (2幼虫 9-II-1990 近藤) 温泉町岸田花口 (2♂♂ 9-VI-1992 永幡)  
 村岡町小城 (1ex. 20-VI-1993 永幡) 村岡町板仕野 (2幼虫 20-I-1990 近藤) 美方町久須部 (3幼虫 23-II-1990 近藤) 美方町大谷 (1幼虫 21-I-1989 近藤)

70. ホシミスジ *Neptis pryeri*

浜坂町城山 (1♂ 6-VI-1992 永幡) (2♂♂ 9-VI-1992 永幡) (2♂♂ 10-VI-1992 永幡) (1ex. 15-VI-1992 永幡) (2exs. 11-VI-1993 永幡) (2♂♂ 1♀ 17-VI-1993 永幡) 浜坂町清富 (1ex. 19-VI-1992 永幡) 浜坂町田井 (3♀♀ 24-VI-1993 永幡)

71. サカハチヨウ *Araschnia burejana*

豊岡市目坂奈佐森林公园 (撮影 18-V-1994 木下) 城崎町来日岳林道 (撮影 17-VII-1994 木下) 日高町蘇武岳名色林道 (2♂♂ 1♀ 26-VII-1985 木下) 大屋町大谷 (2♂♂ 18-V-1980 近藤) 八鹿町日烟 (撮影 24-VII-1994 木下) 八鹿町妙見山林道 (撮影 20-VII-1991 木下) 関宮町葛畠 (1♂ 1♀ 23-V-1981 近藤) 関宮町氷ノ山越付近 (1♀ 6-VII-1987 永幡) 関宮町鉢伏山山頂 (1♂ 23-VII-1964 大東) 浜坂町城山 (1ex. 6-V-1992 永幡) (1ex. 23-VII-1995 川端) 浜坂町藤尾 (1ex. 18-V-1991 永幡) 浜坂町奥諸寄 (1♂ 21-V-1992 永幡) 温泉町中辻 (3♂♂ 1♀ 24-V-1992 永幡)  
 温泉町千谷 (1♂ 12-V-1992 永幡) 温泉町仁連寺 (1♂ 20-IV-1991 永幡) 温泉町岸田花口 (2♂♂ 22-V-

1992 永幡) 温泉町扇ノ山畠ヶ平 (1♀ 13-VIII-1988 永幡) 村岡町板仕野 (1♂ 18-V-1995 木下) 村岡町丸味 (1♀ 19-V-1991 永幡) 美方町久須部 (5♂♂ 2♀♀ 10-V-1992 永幡) 美方町秋岡 (1♀ 19-V-1991 永幡)

72. キタテハ *Polygonia c-aureum*

出石町鳥居 (♂♀ 摄影 28-IV-1991 木下) (3♂♂ 17-X-1992 木下) (2♂♂ 2♀♀ 22-VIII-1994 木下) 出石町桐野 (♀ 摄影 2-IX-1994 木下) 豊岡市妙楽寺 (3♂♂ 2♀♀ 17-X-1992 木下) 豊岡市下加陽 (撮影 22-VII-1994 木下) 竹野町大森 (1♀ 5-VI-1988 近藤) 日高町上ノ郷 (1♂ 1♀ 17-X-1992 木下) 養父町奥米地 (1ex. 17-VII-1992 永幡) 大屋町杉ヶ沢高原 (1♀ 29-IX-1991 近藤) (1ex. 16-VII-1995 大東) 浜坂町城山 (2exs. 20-X-1991 永幡) 浜坂町田井 (2exs. 24-X-1992 永幡) 温泉町井土 (4exs. 20-X-1991 永幡) 温泉町扇ノ山上山高原 (1ex. 27-VI-1992 永幡)

73. ヒオドシヨウ *Nymphalis xanthomelas*

豊岡市大師山 (撮影 5-IV-1991 木下) 日高町板本 (2♂♂ 15-VI-1985 木下) 日高町進美寺山 (撮影 20-IV-1995 木下) 日高町神鍋山 (2♂♂ 19-VI-1990 木下) 日高町山ノ宮大岡山 (撮影 12-IV-1991 木下) 日高町稻葉 (撮影 6-VI-1994 木下) 浜坂町城山 (2exs. 9-VI-1992 永幡) (2exs. 22-VI-1992 永幡) 浜坂町観音山 (1ex. 2-IV-1993 永幡) 温泉町丹土 (1ex. 25-VI-1992 永幡) 村岡町村岡坂中 (2exs. 27-VI-1992 永幡)

74. ルリタテハ *Kaniska canace*

出石町桐野 (撮影 2-IX-1994 木下) 但東町奥屋根 (2♂♂ 15-IV-1987 木下) 豊岡市高屋金山 (撮影 2-IV-1992 木下) 城崎町来日岳林道 (撮影 8-VII-1991 木下) 八鹿町妙見山林道 (撮影 2-IX-1995 木下) 浜坂町観音山 (1♂ 6-VII-1986 木下) 浜坂町城山 (1ex. 20-X-1991 永幡) (1ex. 9-VI-1992 永幡) 温泉町扇ノ山小ヅッコ (1ex. 9-VII-1995 川端) 村岡町相岡 (1ex. 21-VII-1992 永幡) 村岡町大笹鉢北 (1♂ 6-VII-1992 川元)

75. ヒメアカタテハ *Cynthia cardui*

山東町野間 (1♂ 14-VII-1987 近藤) 豊岡市妙楽寺 (♂♀ 摄影 13-XI-1990 木下) 豊岡市大師山 (♂♀ 摄影 16-XI-1993 木下) 浜坂町城山 (1♂ 22-VI-1991

永幡) 浜坂町清富 (4exs. 24-X-1992 永幡)

76. アカタテハ *Vanessa indica*

豊岡市妙楽寺 (3♂♂1♀ 17-X-1992 木下) 竹野町大森 (1♂1♀ 5-VI-1988 近藤) 日高町進美寺山 (撮影 20-IV-1991 木下) 日高町河江 (撮影 5-VI-1991 木下) 関宮町氷ノ山東尾根 (2exs. 25-VII-1986 永幡) 関宮町鉢伏山 (1♂ 14-VII-1988 永幡) 浜坂町城山 (1♂ 22-VI-1991 永幡) (1♂ 20-X-1991 永幡) (1ex. 10-V-1992 永幡) (1♂ 10-VI-1992 永幡) 浜坂町池ヶ平 (1♂ 18-V-1991 永幡) 浜坂町本谷 (1ex. 25-V-1992 永幡) 温泉町中辻 (1♀ 24-V-1992 永幡) 温泉町竹田 (1ex. 24-VII-1995 川端) 温泉町岸田花口 (1♂ 22-V-1992 永幡) 温泉町扇ノ山小ツッコ (1ex. 9-VII-1995 川端)

77. イシガケチョウ *Cyrestis thyodamas*

城崎町来日林道 (1♂ 11-VII-1995 木下) 浜坂町城山 (1♀ 13-IV-1993 永幡) (1ex. 25-VII-1995 川端) 温泉町切畑 (1ex. 15-VI-1992 永幡) 温泉町扇ノ山小ツッコ (1ex. 27-VII-1992 永幡)

78. スミナガシ *Dichorragia nesimachus*

生野町柄原 (1♀ 4-VII-1981 近藤) 日高町上ノ郷 (♂撮影 1-VII-1985 木下) (1♂ 6-VII-1985 木下) 大屋町横行 (7幼虫 14-IX-1980, 9~12-X-1980羽化 近藤) 浜坂町城山 (1♂ 6-VII-1991 永幡) (1♂ 10-VI-1992 永幡) 浜坂町観音山 (1♂ 1-VI-1993 永幡) 温泉町霧ヶ滝 (1♂ 13-VII-1988 永幡)

79. コムラサキ *Apatura metis*

生野町柄原～段ヶ峰 (2♂♂ 17-VII-1967 大東) 日高町八代 (1♂ 10-VI-1985 木下) 日高町上ノ郷 (1♀ 7-VI-1987 木下) 日高町蘇武岳名色林道 (1♂ 7-VII-1991 木下) 関宮町福定 (2♂♂ 15-VII-1988 永幡) (2♂♂ 14-VII-1991 永幡) (1♂ 24-VII-1991 永幡) 関宮町氷ノ山東尾根 (1♂ 6-VII-1987 永幡) 温泉町後山 (1♂ 14-VI-1991 永幡) 温泉町扇ノ山畠ヶ平 (1♂ 11-IX-1994 大東)

80. ゴマダラチョウ *Hestina persimilis*

生野町柄原 (1幼虫 2-I-1990 近藤) 豊岡市下鉢山 (10幼虫 17-II-1990 近藤) 城崎町戸島 (3幼虫 14-III-1990 近藤) 香住町上計 (5幼虫 23-XII-1989 近藤) 香住町ミノフ高原 (12幼虫 23-XII-1989 近藤) 浜坂

町城山 (1♂ 6-VI-1992 永幡) (2♂♂ 10-VI-1992 永幡) (1ex. 14-VII-1995 川端) 浜坂町境 (1幼虫 23-XII-1989 近藤) 村岡町宮神 (4幼虫 9-XII-1989 近藤) 美方町新屋 (2幼虫 23-II-1990 近藤)

81. オオムラサキ *Sasakia charonda*

生野町柄原 (2幼虫 2-I-1990 近藤) 豊岡市下鉢山 (4幼虫 17-II-1990 近藤) 香住町上計 (2幼虫 23-XII-1989 近藤) 関宮町氷ノ山東尾根 (1♂ 6-VII-1987 永幡) 関宮町福定 (3♂♂ 14-VII-1991 永幡) 関宮町鉢高原 (3♀♀ 23-VII-1964 大東) 浜坂町城山 (2♂♂ 6-VII-1991 永幡) 浜坂町居組 (1♂ 29-VI-1992 川元) 村岡町耀山 (1♂ 9-VII-1994 梁瀬) 村岡町村岡銚子ヶ谷 (1幼虫 13-V-1988 近藤) 村岡町宮神 (2幼虫 9-XII-1989 近藤) 美方町秋岡 (4幼虫 23-II-1990 近藤) (1♀ 23-VII-1992 永幡) 美方町新屋 (6幼虫 23-II-1990 近藤) 美方町神場 (4幼虫 23-II-1990 近藤)

82. ヒメウラナミジャノメ *Ypthima argus*

出石町鳥居 (♂撮影 26-IV-1991 木下) (♂撮影 10-V-1991 木下) (♂撮影 1-V-1994 木下) 日高町上ノ郷 (♂撮影 30-V-1991 木下) 日高町山ノ宮大岡山 (3♂♂ 15-V-1995 木下) 養父町奥米地 (1ex. 17-VII-1992 永幡) 香住町余部市午 (1ex. 26-V-1995 川端) 香住町大堀 (1♂ 5-VI-1988 近藤) 浜坂町城山 (1♂ 10-V-1992 永幡) (1ex. 3-VII-1995 川端) 温泉町塩山 (1♂ 24-V-1992 永幡) 村岡町鶯川稻荷 (1♂ 2-VII-1995 木下)

83. ウラナミジャノメ *Ypthima motschulskii*

浜坂町城山 (3♂♂ 1-VII-1993 永幡)

84. ジャノメチョウ *Minois dryas*

朝来町奥多々良木 (1♂ 25-VII-1987 永幡) 日高町神鍋山 (5♀♀ 19-IX-1993 大東) 大屋町杉ヶ沢高原 (1♂ 1♀ 27-IX-1981 近藤) (1♂ 14-VII-1988 永幡) (♀撮影 23-VII-1991 木下) 関宮町大久保 (1♀ 12-VII-1988 永幡) 村岡町祖岡 (1♀ 21-VII-1992 永幡)

85. ヒメキマダラヒカゲ *Zophoessa callipteris*

出石町奥山 (4♂♂ 5-IX-1986 木下) 豊岡市妙楽寺 (1♂ 9-VI-1985 木下) (撮影 22-V-1994 木下) 城崎町来日岳山頂 (撮影 19-V-1991 木下) 日高町蘇武岳名色林道 (1♂ 15-VI-1995 木下) 日高町稻葉三川

山 (1ex. 17-VII-1993 大東) 関宮町氷ノ山北尾根 (4♂♂ 6-VIII-1987 永幡) (1♀ 15-VII-1988 永幡) 関宮町氷ノ山東尾根 (2♂♂ 25-VII-1986 永幡) (3♂♂ 6-VIII-1987 永幡) (4♂♂ 2♀ ♀ 15-VII-1988 永幡) 浜坂町城山 (1♂ 20-V-1994 永幡) 温泉町越坂 (1♀ 14-VI-1992 永幡) 温泉町海上 (3♂♂ 6-IX-1981 近藤) 温泉町扇ノ山小ヅッコ (2exs. 10-VII-1995 川端) 温泉町扇ノ山畠ヶ平 (1♀ 7-IX-1988 近藤)

86. クロヒカゲ *Lethe diana*

豊岡市妙楽寺 (1♀ 20-V-1987 木下) (♂撮影 24-V-1994 木下) 豊岡市高屋金山 (1♂ 20-V-1987 木下) (1♂ 28-V-1987 木下) 竹野町大森 (1♀ 5-V-1988 近藤) 日高町上ノ郷 (♂撮影 30-V-1991 木下) 日高町山ノ宮大岡山 (2♂♂ 1♀ 15-VI-1985 木下) 日高町蘇武岳名色林道 (1♀ 15-VI-1985 木下) 八鹿町妙見山林道 (♂撮影 2-IX-1995 木下) 浜坂町城山 (1ex. 6-V-1992 永幡) (1ex. 3-VIII-1995 川端) 浜坂町本谷 (2♀ ♀ 室内死骸 30-XI-1994 川端) 温泉町越坂 (1♂ 22-V-1992 永幡) 温泉町霧ヶ滝 (1♀ 7-IX-1988 近藤) 温泉町扇ノ山海上林道 (1ex. 27-VI-1992 永幡) 温泉町扇ノ山小ヅッコ (1♂ 13-VIII-1988 永幡) (2exs. 16-VI-1991 永幡) 温泉町扇ノ山畠ヶ平 (1♂ 1♀ 7-IX-1988 近藤) 美方町秋岡 (1♂ 19-V-1991 永幡)

87. ヒカゲチョウ *Lethe sicelis*

日高町上ノ郷 (2♀ ♀ 11-VI-1990 木下) (♂撮影 30-V-1991 木下) 日高町神鍋山 (♂撮影 9-VI-1994 木下)

88. ヤマキマダラヒカゲ *Neope niphonica*

生野町川尻 (1♂ 1♀ 7-VIII-1991 木下) 和田山町竹ノ内 (2♂♂ 12-V-1985 木下) 和田山町東床ノ尾山山頂 (1♂ 7-V-1995 木下) 豊岡市河梨峠 (1♂ 16-V-1985 木下) 豊岡市目坂奈佐森林公园 (1♂ 25-V-1994 木下) 城崎町来日岳山頂 (2♂♂ 16-V-1985 木下) (2♂♂ 1♀ 7-V-1987 木下) 日高町久田谷 (1♂ 8-V-1987 木下) 日高町上ノ郷 (1♀ 11-VI-1990 木下) 日高町小河江 (1♀ 7-VI-1985 木下) 日高町神鍋山 (2♂♂ 19-VI-1990 木下) 日高町稻葉三川山 (1ex. 7-VIII-1993 大東) 日高町蘇武岳名色林道 (3♂♂ 20-V-1991 木下) (1♂ 15-VI-1995 木下) 大屋町氷ノ山三ノ丸 (2♂♂ 25-VI-1995 木下) 関宮町氷ノ山東尾根 (1♂ 25-VII-1986 永幡) 関宮町氷ノ山越付近 (1♂ 24-VII-1991 永幡) 関宮町氷ノ山大平頭 (3♂♂ 12

-VII-1992 永幡) 浜坂町本谷 (1♀ 25-VI-1993 永幡) 温泉町伊角 (1♀ 21-V-1992 永幡) 温泉町中辻 (1♂ 24-V-1992 永幡) 温泉町霧ヶ滝 (1♂ 13-VIII-1988 永幡) (1♂ 17-V-1992 永幡) 温泉町扇ノ山小ヅッコ (1♀ 26-VII-1985 木下) (1♀ 16-VI-1991 永幡) 村岡町大笹 (1♂ 28-VI-1995 木下)

89. サトキマダラヒカゲ *Neope goschkevitschii*

生野町柄原生野高原別荘地 (1ex. 4-VI-1995 大竹) 豊岡市妙楽寺 (1♀ 26-V-1987 木下) 豊岡市高屋金山 (1♂ 20-V-1987 木下) (1♂ 27-V-1987 木下) 豊岡市目坂奈佐森林公园 (2♂♂ 25-V-1991 木下) 日高町頃垣 (1♂ 24-V-1995 木下) 日高町上ノ郷 (2♂♂ 6-VIII-1985 木下) (2♂♂ 2-VIII-1995 木下) 浜坂町城山 (1♀ 8-VIII-1991 永幡) (1♂ 10-V-1992 永幡) (1♂ 28-VIII-1993 永幡) 村岡町相田 (1♀ 10-V-1995 木下)

90. ヒメジャノメ *Mycalesis gotama*

生野町柄原 (1♂ 13-VII-1980 近藤) 豊岡市妙楽寺 (♂撮影 22-V-1994 木下) 養父町奥米地 (1ex. 17-VIII-1992 永幡)

91. コジャノメ *Mycalesis francisca*

出石町桐野神社内 (♂撮影 2-IX-1994 木下) 豊岡市高屋金山 (1♂ 28-V-1987 木下) 日高町上ノ郷 (♂撮影 9-VI-1994 木下) 日高町蘇武岳名色林道 (2♂♂ 1♀ 15-VI-1995 木下) 浜坂町城山 (2♂♂ 5-V-1991 永幡) (4exs. 6-V-1992 永幡) (1♂ 10-V-1992 永幡) (1ex. 3-VIII-1995 川端)

92. ヒメヒカゲ *Coenonympha oedippus*

生野町柄原 (2♂♂ 13-VII-1980 近藤)

93. クロコノマチョウ *Melanitis phedima*

日高町蘇武岳阿瀬渓谷 (1♂ 14-VII-1994 木下) 関宮町氷ノ山越付近 (1♂ 31-VII-1992 永幡) 浜坂町三尾 (1♀ 5-VIII-1992 永幡) 美方町小代渓谷 (1♀ 2-VIII-1992 永幡)

94. ウスイロコノマチョウ *Melanitis leda*

美方町秋岡 (7♂♂ 19-VII-1991 永幡)

95. ミヤマセセリ *Erynnis montanus*

生野町柄原 (1♂ 10-V-1981 近藤) 城崎町結 (♂撮

影 12-IV-1991 木下) 日高町蘇武岳名色林道 (1♂ 24-IV-1995 木下) 浜坂町城山 (1ex. 6-V-1992 永幡) (1♂ 2-IV-1993 永幡) (2♂♂ 20-IV-1993 永幡)  
浜坂町古市 (1♂ 14-IV-1993 永幡) 浜坂町正法庵 (1♂ 20-IV-1993 永幡) 村岡町神坂 (1♂ 25-IV-1992 永幡)

96. ダイミョウセセリ *Daimio tethys*

豊岡市目坂奈佐森林公園 (撮影 3-VI-1992 木下)  
(撮影 18-V-1994 木下) 日高町上ノ郷 (撮影 24-V-1991 木下) 日高町神鍋山 (1♀ 14-VII-1988 永幡)  
関宮町葛畠 (1♂ 1♀ 6-IX-1981 近藤) 浜坂町城山 (1ex. 6-V-1992 永幡) 浜坂町久斗山 (1♂ 18-V-1991 永幡)  
温泉町塩山 (1♂ 24-V-1992 永幡) (1♂ 9-IX-1994 永幡) 温泉町霧ヶ滝 (1♂ 13-VII-1988 永幡)  
村岡町和佐父 (1♂ 5-VI-1988 近藤)

97. キバネセセリ *Bibasis aquilina*

関宮町福定 (1♂ 15-VII-1988 永幡) 浜坂町城山 (1♂ 24-VII-1993 永幡) 村岡町川会 (1♂ 9-VII-1993 永幡)  
美方町小代渓谷 (1♂ 7-VII-1992 永幡)

98. アオバセセリ *Choaspes benjamini*

竹野町芦谷 (撮影 18-V-1994 木下) 関宮町福定 (3♂♂ 15-VII-1988 永幡) 関宮町氷ノ山東尾根 (1♂ 5-VII-1987 松本正孝) 浜坂町城山 (1♂ 25-VII-1991 永幡) (1♂ 30-IX-1994 永幡) 浜坂町久斗山 (2♂♂ 25-V-1992 永幡)  
温泉町田中 (1♂ 17-V-1992 永幡) 温泉町海上 (1♂ 13-VII-1988 永幡)

99. ギンイチモンジセセリ *Leptalina unicolor*

関宮町鉢伏山小代越 (3exs. 28-VI-1992 永幡) 大屋町杉ヶ沢高原 (2exs. 30-VII-1994 梁瀬) (1♂ 1♀ 6-VII-1994 大竹) (3exs. 8-VII-1995 大東) 村岡町大笠  
鉢北大池 (撮影 28-VI-1995 木下) 温泉町扇ノ山上山高原 (6exs. 29-VI-1991 永幡) (1ex. 3-VII-1992 永幡)

100. ホシチャバネセセリ *Aeromachus inachus*

大屋町杉ヶ沢 (1♂ 13-VII-1982 近藤) 村岡町黒田 (1♂ 19-VII-1992 永幡)

101. コチャバネセセリ *Thoressa varia*

生野町柄原生野高原別荘地 (1ex. 4-VI-1995 大東)  
豊岡市目坂奈佐森林公園 (撮影 3-VI-1992 木下) 城

崎町来日林道 (撮影 26-VII-1994 木下) 日高町大岡山大岡寺跡 (撮影 9-VI-1994 木下) 香住町大槻 (2♂♂ 5-VI-1988 近藤) 養父町奥米地 (1ex. 17-VII-1992 永幡)  
大屋町杉ヶ沢高原 (1ex. 2-VII-1994 大東) 浜坂町城山 (1♀ 26-V-1995 川端) 浜坂町久斗山 (1ex. 21-V-1992 永幡)  
浜坂町池ヶ平 (1ex. 21-V-1992 永幡) 温泉町扇ノ山小ヅッコ (1ex. 16-VI-1991 永幡)

102. スジグロチャバネセセリ *Thymelicus leoninus*

関宮町丹戸 (1♂ 24-VII-1986 松本正孝) (2♀♀ 24-VII-1986 永幡) (1♀ 26-VII-1986 永幡) (1♀ 23-VII-1991 永幡) (1♀ 26-VII-1993 永幡)

103. ヘリグロチャバネセセリ *Thymelicus sylvaticus*

浜坂町観音山 (2♂♂ 6-VII-1986 木下) 浜坂町城山 (7♂♂ 22-VI-1991 永幡) (3♀♀ 6-VII-1991 永幡)  
(1ex. 25-VI-1992 永幡) (2exs. 29-VI-1992 永幡)  
(4exs. 8-VII-1992 永幡) (1ex. 27-VI-1995 川端)  
温泉町霧ヶ滝 (6exs. 20-VII-1992 永幡) 村岡町川会 (1ex. 6-VII-1992 川元)

104. コキマダラセセリ *Ochloides venatus*

日高町神鍋山山頂 (4♂♂ 7-VII-1990 木下) 日高町神鍋山 (1♂ 16-VII-1995 大竹) 八鹿町妙見山 (♂撮影 20-VII-1991 木下) 関宮町福定 (1♀ 26-VII-1986 永幡)  
関宮町鉢高原 (1ex. 23-VII-1964 大東) (1♂ 13-VII-1991 永幡) (5♂♂ 15-VII-1991 永幡) (1♀ 31-VII-1993 谷角素彦) 関宮町鉢伏山 (1♂ 23-VII-1992 永幡)  
大屋町杉ヶ沢高原 (1♂ 3♀♀ 24-VII-1980 近藤) (2exs. 14-VII-1992 川元) (1ex. 16-VII-1995 大東) 村岡町耀山 (1♂ 1♀ 9-VII-1994 梁瀬)

105. ヒメキマダラセセリ *Ochloides ochraceus*

生野町柄原 (1♂ 2♀♀ 20-VII-1989 永幡) 日高町小河江 (撮影 6-VI-1991 木下) 養父町奥米地 (2exs. 17-VII-1992 永幡) 浜坂町城山 (1♂ 8-VII-1991 永幡) 浜坂町久斗山 (1♂ 14-VI-1991 永幡) 温泉町後山 (1♂ 14-VI-1991 永幡) 村岡町村岡坂中 (1♂ 13-VI-1992 永幡)  
村岡町大笠鉢北 (1♂ 6-VII-1992 川元)

106. キマダラセセリ *Potanthus flavus*

豊岡市下加陽 (撮影 22-VII-1994 木下) 浜坂町城山 (1ex. 21-VI-1992 永幡) (1ex. 27-VI-1995 川端)  
浜坂町田君 (1♀ 14-VI-1991 永幡) 温泉町後山 (1♀ 14-VI-1991 永幡)

107. ホソバセセリ *Isoteinon lamprospilus*

日高町阿瀬渓谷（撮影 16-VII-1994 木下）関宮町福定（1♀ 6-VII-1987 永幡）大屋町杉ヶ沢高原（1ex. 9-VII-1994 大東）浜坂町城山（1♀ 10-VII-1995 川端）浜坂町居組（1ex. 1-VII-1992 川元）

108. オオチャバネセセリ *Polytremis pellucida*

豊岡市妙楽寺（撮影 13-XI-1990 木下）養父町奥米地（1ex. 17-VIII-1992 永幡）大屋町杉ヶ沢高原（1♂ 2♀ ♀ 29-IX-1991 近藤）（1ex. 8-VII-1995 大東）浜坂町城山（1ex. 10-VI-1992 永幡）浜坂町田君（1♂ 14-VI-1991 永幡）温泉町後山（2♂ 14-VI-1991 永幡）

109. ミヤマチャバネセセリ *Pelopidas jansonis*

関宮町福定（1♂ 15-VII-1988 永幡）香住町御崎（1♀ 26-VII-1987 永幡）

110. チャバネセセリ *Pelopidas mathias*

豊岡市大磯（撮影 20-IX-1993 木下）大屋町杉ヶ沢（1♂ 2♀ ♀ 29-IX-1991 近藤）温泉町塩山（1♂ 9-IX-1994 永幡）

111. イチモンジセセリ *Parnara guttata*

豊岡市下加陽（撮影 22-VII-1994 木下）出石町桐野（撮影 2-IX-1994 木下）竹野町芦谷（撮影 18-V-1994 木下）（撮影 24-V-1994 木下）日高町上ノ郷（撮影 2-VII-1991 木下）（撮影 28-VII-1995 木下）大屋町杉ヶ沢（1ex. 9-VII-1994 大東）（3exs. 15-VII-1994 大東）浜坂町三尾（2exs. 14-V-1994 永幡）

## II. 但馬の蝶あれこれ

## 1. 興味ある数種の蝶について（永幡嘉之）

## (1) 里山としてのブナ林に生息するギフチョウ

ギフチョウは、近年自然保護思想の高まりとともに「里山を代表する生き物」として扱われることが多くなっている<sup>11)</sup>。但馬でも、豊岡市近郊などの発生地はまさに里山と呼べる場所であるが、一方里山ではない「山地の自然林」に生息している産地も多い。ブナ林で発生している場所がその例である。ブナ林のギフチョウについて、私は2点ほど疑問に思うことがある。そのうち1点は、日本海側斜面のブナ林には広く分布するアツミカンアオイが、南下するにつれ氷ノ山あたりで分布がとだえることである。同じひとつの山系である扇ノ山には多い

のだが、ただ、この問題についてはほとんど知識を持ちあわせていないので、今回は避けて通る。もう1点は、ブナ林という極相林であれば、人間の管理なくしてもギフチョウの個体群は永続していくのだろうかという疑問である。

但馬ではブナ林の分布は広い。扇ノ山のような、標高が1000mに達するようなブナ林にもアツミカンアオイやウスバサイシンが自生しており、ギフチョウの姿が見られる。また標高200~600m付近、まだ人家も点在する低山地にもブナ林が隨所に見られ、ちょうどギフチョウの発生の頃には美しい芽吹きを見ることができる。

近年、人間が里山において林の下刈りなどをしなくなつたため、ギフチョウの個体数が減少したということがよくいわれる<sup>12)</sup>。そこでは食草や吸蜜植物の減少が理由として挙げられている。では、ブナ林の場合はどうだろうか。早春には林床に光が届き、シハイスミレやオオイワカガミなどの蜜源となる植物も多い。アツミカンアオイは密生することではなく、林床のあちこちに散見される。しかし、但馬各地のギフチョウの生息するブナ林をみたときに、成熟度の高い壮齡林ではギフチョウの個体数が多い場所はほとんどないことに気づく。やはり、産地はブナ林といえども二次林が主体なのである。

標高の低いブナ林は、薪炭林として利用されてきた場所が多い。それは、ブナの樹高が低く、直径も細く、根際で2~3本に分かれた株が多い（萌芽更新の名残り）ことなどから知ることができる。さらに、ササ（種名についてはよく調べていない。低標高地ではチシマザサよりも茎の細い種が主体となる）が希薄になり、林床を自由に歩ける場所が多い。このことは、林床植物にとっても有利に働くと考えられる。このような場所では、春の尾根道で多くのギフチョウの姿を見ることができる。

ところが、そのようなブナの二次林で今でも定期的に伐採している場所はごく少なく、たいていは放置されている。このまま次第に林が成熟していけば、次第に林床にはササが繁茂していくことだろう。照葉樹林の場合は樹冠の閉鎖によって林床に光が届かなくなるが、ブナ林の場合はササが林床植物を衰退させるのではないかと思うのである。現在はブナ林も利用されていた時代の名残りをとどめているが、ブナ林のギフチョウは今後次第に減少していくのではなかろうか。もっとも、絶滅する心配はまずなく、個体群は永続していくであろうけれど。

やはり、ブナ林とて多くは人間が存在したことによって極相ではなく、遷移の途中相が維持され、変化に富んだ生態系が生み出されてきたといえそうである。ギフチョウの今後の推移を見守りたい。

## (2) 海岸に産するカシワ食のウラジロミドリシジミ

ウラジロミドリシジミは、西日本ではナラガシワを食樹としているのが一般的であったが、但馬ではかなり以前からカシワでも卵が得られたことが報告されていた<sup>2)</sup>。浜坂町の海岸にもカシワの林があり、そこで本種を発見した頃、私はまだカシワとナラガシワの区別がよく分かっていなかった。そして、しばらく経ってそれが本当のカシワであることに気づいてからは、当時鳥取におられた川元裕氏と共に、カシワとナラガシワの分布を調べてまわった。彼の担当が鳥取県東部、そして私が但馬西部である。当時、2人とも採卵の経験はほとんどなく、今から思えば無駄の多いことを繰り返した割には成果がほとんどあがっていないけれども、あの頃はそれなりに夢中だった。その結果分かったことは、カシワとナラガシワの分布にもそれなりの法則性があるのだということである。ナラガシワは山陰では谷筋の湿った土地に少しづつ生えているが、カシワは乾燥した高原や海岸の岩場などに限って分布している。そして、カシワ食のウラジロミドリの産地は、海岸のみならず内陸部からもいくつか発見できたのである。

折しもキタアカシジミの発見に沸いていたころだから、カシワにつくウラジロミドリが別系統かと考えたのも無理からぬことである。何人かの同好者からのアドバイスもあって、採集した卵を大切に飼育してみた。終齢幼虫は例外なく赤色で、東日本の個体群のように黄白色のものは混じってはいなかった。

また、カシワから発見できた産地の多くは、近くにナラガシワ食の個体群のいる場所もある。それに西日本では山のスケールが小さいので、ナラガシワの生える里山と高原のカシワ林との距離はそれほど遠くない。今のところ、付近にナラガシワが見られない独立したカシワ林で本種が発生している産地といえば、但馬では村岡町大笠鉢北と兎和野の2ヶ所だが、ここの幼虫はまだ飼育したことがない。

やはり、食樹が違っても同じ系統の個体群なのだろうか。カシワとナラガシワは、同じ場所では芽吹きの時期が1週間程度ずれる。孵化の時期も異なるのではないかと考えているが、まだ野外での孵化時期の調査を果たせないでいる。周年経過や幼生期の比較などをもう少し詳細に検討してみたい。対馬や隠岐でもカシワを食べることだし、山陰地方の日本海沿岸ではさらにカシワ林の産地が見つかることだろう。私はまだ、カシワ食のウラジロミドリとナラガシワ食のものとが別系統の個体群だという考え方を捨てることができずにいる。

## (3) アカタテハの周年経過

1991年5月18日、ウスパシロチョウの調査で浜坂町久斗山を訪れていた。池ヶ平のお寺から再び渓流沿いの道を下っていた時に、林道に1頭のアカタテハが現れた。どう見ても越冬したとは思えない新鮮な個体である。なかなかネットに入らず追い回した記憶があるが、縁毛のしっかりと揃った、羽化後まもないような小型個体だった。翌日、美方町でボロボロになった母蝶がさかんにカラムシに産卵するのを見たりしながら、この個体のことが一層気にかかるのだった。

1992年にも注意していたが、やはり5月下旬に温泉町の山中などで新鮮な小型個体が見られるのである。第1化の成虫なのだろうか。浜坂町で4月初旬に産卵を確認しているから、成長期間は1ヶ月半ほどであることになる。でも、モンシロチョウやスジグロシロチョウでさえ、第2化が出現するのは但馬ではたいてい6月に入ってからである。

関東地方ではアカタテハには幼虫で越冬する個体があるという<sup>3)</sup>。その報告を読んでから、再びそれらの小型のアカタテハが気になるようになった。しかし、但馬では平地でも雪は降るし、それなりに寒いし、カラムシは浜坂町の城山などでは冬には全部枯れる。食草が枯れないことが幼虫越冬の条件だとしたら、但馬ではそれにはあてはまる場所をまだ見つけていない。

また、同じタテハチョウにはクモガタヒョウモンのように成長の速いものもいる。春早く産卵された卵から生まれた成虫が5月中旬に出現しても不思議はないのかもしれない。春の幼虫の調査は、実はまだ意識して行ったことがないのだが、村岡町で5月下旬に前蛹を発見したのが私としては最も時期の早い確認例である。海岸部で4~5月に幼虫を調べることが今後の課題である。

## 2. 鉢高原のオオウラギンヒョウモン（近藤伸一）

### (1) 個体数の激減

但馬にオオウラギンヒョウモンが生息しているのを知ったのは、1979年6月だったと思う。岡山の蒜山で会った人の話で、「鉢高原にあるスキー場に飛んでいるヒョウモン類の9割はオオウラギンヒョウモン」というものであった。当時すでにオオウラギンヒョウモンを見るることは困難になっていた時期で、この手の話は一般に誇張されやすく、半信半疑のままその年は過ぎた。翌年、生野町で知り合ったT君からも前年（1979年）大屋町の杉ヶ沢高原でオオウラギンヒョウモンを多数見たという話を聞き、1980年7月下旬にT君と出かけた。初めての杉

ヶ沢高原は素晴らしい草原で、ヒョウモン類は多かったが、オオウラギンヒョウモンはT君がわずかに1♂を採集しただけだった。翌週も鉢高原一帯を1日中歩き回ったが、やはりオオウラギンヒョウモンの姿はなく、T君に聞いた前年の様子とは変わっており、個体数が激減したことを痛感した。それでも夕刻に葛畠スキー場にある耕作地跡で、オカトラノオの白い花にとまっていた♂を初めて採集することができた。

この年の9月6日に所用で鉢高原に行く途中、特に期待はしていなかったが葛畠スキー場に立ち寄った。草原に踏み入ってすぐに足元からヒョウモンがハラハラと飛び出し、5mほど飛んでワラビの葉にとまった。前翅の先の白点が目立つオオウラギンヒョウモンの♀であった。少し歩くと、1頭、また1頭、という感じで飛び出した。いずれも不活発でワラビの上を低く緩やかに飛び、すぐにとまった。この日、わずか10分ほどで3♀♀を採集した。大切に持ち帰り、飼育を始めたがなかなか産卵せず、あきらめかけた頃の9月28日から産卵を開始した。後日、木村三郎氏から、8月に採集した個体も9月下旬まで産卵しなかったという事例なども聞き、当地のオオウラギンヒョウモンの産卵時期が9月下旬頃であることを知った。

翌年（1981年）以降は秋分の日前後に但馬に行くことが恒例となり、1983年までの4年間はなんとか1♀ずつ採集できたが、以降はパッタリと採集できなくなった。当地方のオオウラギンヒョウモンは1979年を境に激減し、個体数が回復しないまま今日に至ったようである。

## (2) オオウラギンヒョウモンの飼育

1981～'84年の各秋に採集した♀は、いずれも持ち帰って飼育した。それらは、すぐに産卵を始めた。産卵行動も幾度か観察できた。晴天の日の午後、腹端を引きずる体勢でセカセカと歩き回って産卵場所をさがし、枯れ葉等の裏の端部に1卵産みつけると休むことなく次の産卵場所をさがす...といった行動を繰り返す。飼育下では11月まで生存し、その間産卵を続けるために多産となる（各個体1000卵以上！）。

幼虫の行動を観察するため、四方に窓をつけたダンボール箱に土を敷き、上をネットで覆った飼育箱に幼虫を入れ野外で飼育した。当時オオウラギンヒョウモンの食草が明確でなかったので、県下に広く分布するスマレ科8種で幼虫の食草嗜好調査を行ったところ、スマレ（*V. mandshurica*）が特に好まれ（全摂食総量の56.2%）、葛畠ではスマレの中で一番繁茂しているタチツボスマレはほとんど食べなかった（同0.2%）。生息地のスマレ

の生育状況と食草嗜好調査から、オオウラギンヒョウモンの食草の主体はスマレ（*V. mandshurica*）と判断した。

幼虫が地表にいるのは明るい時間帯に限られ、暮れ始めるに例外なくダンボールの壁をよじ登り、壁面やネットに静止して一晩中ほとんど動かなかった。夜が明けると、一斉に地面に降りてスマレを食べ始めた。生息地での幼虫の生態観察はできなかったが、昼間は地表にいてスマレを食べ、夜間はススキやワラビ等によじ登り、過ごしているものと思われる。

## (3) 生息環境の減少

幼虫の観察から、オオウラギンヒョウモンの生息環境の必要条件を推定した。

第1は、スマレが繁茂するのに十分な日光があたる環境である。日光があたれば、裸地はもとより線路の砂利の間やアスファルトの割れ目でもスマレは育つ。

第2は、幼虫の成長期となる初夏に、地面を覆い隠すスマレやワラビなどの植物が繁茂することである。裸地の状態では、昼間は幼虫が目立ち、鳥やハチ類などに見つかりやすく、夜間は地表を徘徊する動物や食肉性の昆虫に捕食されやすい。昼間は地表の幼虫を覆い隠し、夜間は幼虫が登って地表を離れることができる植物の繁茂が必要である。

第3は、このような環境（草原）が、継続的に維持されることである。兵庫県の気象条件下では、定期的な草刈りや火入れ等の管理がなければ、草原はすぐに林にもどるようである。

## (4) 草原の維持について

河川堤防で「張り芝」後の堤防植生が、刈り取り除草の頻度によってどのように遷移するかの研究がある。1年に3～5回の刈り取りでは、シバーチガヤ型の草丈の低い草本群落が維持できる。1年2～3回ではチガヤ型、1年1回（夏季）～2回でチガヤーススキ型の草原となり、1年に1回（秋季）～2年1回ではススキ型となる。刈り取り頻度をさらに少なくすると、草原性の植物が減じて木本植物等が出現し、草原の環境はなくなってしまう（服部ほか、1994）。

この結果からも年2回程度、少なくとも1回以上の刈り取りがなければ、スマレの繁茂する草原の維持ができない。近年までは全国の至るところにあった、シバ、チガヤ、ススキ等草原を構成する植物は、万葉時代以前から飼料として利用され、万葉時代にはススキ型草原、チガヤ型草原は近畿一帯に広がっていたそうである（服部ほか、1994）。

わずか三十数年前までは田畠の耕作に牛が欠かせない存在で、牛の飼料の確保は農家の日課であった。河原、堤防、畦は定期的な刈り取りが行われ、集落ごとに必ずあった放牧場は、毎春草の発芽促進とダニの駆除等を目的に火入れが行われ、草原が維持されてきた。県下では1955年に11万5千戸の農家が牛を飼っていたが、5年後の1960年には1割の農家が牛の飼育をやめて耕運機を購入した。農業の形態が激変し始めた時期である。

1960年代から日本全国の広大な草原が林に変わり、また開発地となって消失した。草原性の昆虫は生息場所がなくなり、各地に広く分布していたオオウラギンヒョウモンも絶滅危惧種の昆虫になってしまった。但馬では放牧場がそのままスキーリゾートに移行したり、杉ヶ沢のように例外的に草刈が行われた場所でスミレの生える草原が維持され、ごく限られた場所でオオウラギンヒョウモンは生き残ることができた。近年本種の希少性が採集熱を煽り、♀の産卵時期が遅いことによって産卵前に採集され、個体数の減少に拍車をかけた可能性もある。

現在、一級河川の堤防で年2回の除草が実施され、その結果チガヤ型草原（チガヤーヒメジョオン群落）が全国の河川堤防で拡大している。この群落の歴史は極めて新しく、帰化植物の多い、全く新しいタイプの草原である（浅見ほか、1994）。この草原にオオウラギンヒョウモンの蘇る可能性は少ないが、草原を生息場所とする多くの昆虫類にとって全く新しい生息場所になる可能性をもっている。河川堤防での昆虫相の推移に注目したい。

### 3. 但馬の“幻の蝶”4題（永幡嘉之）

私がまだ高校生で、兵庫県内の蝶の分布調査に熱をあげていた頃、「あれだけはぜひとも自分の手で再発見してみたい」と憧れていた蝶が数種あった。それはキバネセセリ、カラスシジミ、シータテハなど。その後但馬に親しく通うようになって、いくつかは自分で採集したが、依然姿を現さぬ種もいる。但馬地域の「幻の蝶」を、思いつくままに書き並べてみたい。

#### （1）キバネセセリ

山本（1971）によれば氷ノ山と大屋町で記録されており<sup>1)</sup>、大屋町の方は標本も現存しているから確実な記録である。後に山本広一氏に直接伺ったところによると、氷ノ山での記録は鳥取県の倉吉の高校生によるものだと話された。その後兎和野、蘇武岳での3頭の追加記録があり<sup>2)</sup>、いずれも確実なものではあるが、県内で採集された個体が10頭に満たなかった。その少なさは若かった

私にとっては憧れでもある。ぜひともこの手で採集してみたい稀種だと印象を抱いていた。

だから、1988年の氷ノ山で初めて出会った時には興奮したものである。その後どういうわけかこの蝶とは縁があり、但馬で計4頭採集している<sup>3) 4)</sup>。他に目撃したことないので個体数は非常に少ないようだが、山地から海岸に至るまで但馬の全域に広く分布しているということも分かってきた。また、海岸部での追加記録も出ている<sup>5)</sup>。

当然、但馬では幼生期はおろか、食草さえも分かってはいない。全国でセンノキが主要な食樹となっているから、おそらく但馬でもそうなのだろうと推定しているだけである。センノキは、氷ノ山や扇ノ山のような山地のほか、低山地にも海岸にもごく普通に自生していて、特に浜坂町西部の海岸には大きな群落が見られる。これまでの成虫の調査では、活動時間が特殊なため目につきにくかったということも考えられ、幼生期の調査をすれば案外見つかるかもしれない。まだ、但馬では幼虫採集は誰も試みていないはずだ。センノキは全体がトゲだらけで、ネットはすぐ破れるし登ることもままならない木だが、春の開芽が他の広葉樹よりも若干早いので、4月には遠方からでも容易に存在を知ることができる。

#### （2）カラスシジミ

これも、山本広一氏の標本箱に、辻啓介氏の採集による氷ノ山布滝というラベルのついた2頭が並んでいたことをよく覚えている。これが1971年の記録、大屋町若杉峠の記録と共に、文献にはよく登場する<sup>6)</sup>。鳥取の同好者の間では、それよりも古く1960年代から村岡町の鉢北に産するということが知られていたというが、その話は兵庫県まで伝わってはこなかったので、兵庫県では長らく確実な産地のない幻の蝶とされてきた。その後、小代渓谷での採集記録<sup>7)</sup>、足立氏の幻の記録<sup>8)</sup>などが発表されるうちに、1984年に当会の福井氏によって鉢北で発見され<sup>9)</sup>、ようやく確実な産地が見つかったのである。鉢北では最初は数頭ずつ採集されていたようであるが、1991年には大発生して数百頭が蝶のごとく飛び交っていたと聞く。ここはハルニレの大木が非常に多い場所で、県下でも他に類を見ない。その後個体数は以前のように少なくなったようで、私も1992年に何度か足を運んだが、それらしい影を数頭目撲したにとどまった。

ところで最近、岡山県での本種の綿密な分布調査の結果が発表され、岡山県では北西部に広く分布することが明らかにされている<sup>10)</sup>。主として幼生期の調査によるもので、ハルニレのみならず、畠や人家の庭先などのスモ

モに着目した結果、多くの産地が発見されたようだ。但馬では、本種の幼生期の記録についてはいくつかの採卵の失敗談を聞く以外は報告されていないように思う。従って、食樹も正確には判明していない状態である。まあ、ハルニレを食べているであろうことはまちがいないだろうけれど、ハルニレは山地の渓谷部で自生が見られ、浜坂町あたりでも見かけることがある。オヒョウは、小代渓谷や霧ヶ滝などの大きな渓谷でよく目にする。そして、但馬ではスモモを見かけた記憶がないのだが、注意すれば植えられているのだろうか。但馬はブナ帯の垂直分布の下限がかなり低い地域だから、カラスシジミもきっと広く産すると思うのだ。今のところ確実な記録は5カ所から知られるのみである<sup>8)</sup>。

### (3) シータテハ

上記2種は、近年になって分布の実態が明らかになるにつれ、幻ではなくなってしまったとの感がある。しかし、本種はまさに幻の蝶となってしまった。

古い文献には、産地として扇ノ山や氷ノ山がよく挙げられている。また、生野町の記録もある<sup>9)</sup>。それらはいずれも1950年代かそれ以前の記録であるが、標本が現存しているものもあり、記録そのものは確実なものである例が多い。鳥取県や岡山県でも古い標本は現存するが、近年の記録がほとんどない状況は兵庫県と同じである。実際に採集された方に会って話を聞いてみると、当時は中国山地ではそれほど稀なものではなかったとのこと。草原性の蝶のように騒がれることはなかったけれども、本種はどうやら中国地方から姿を消してしまったようだ。

減少の理由として森林の伐採などが挙げられることがあるが、本種の場合、それだけでは説明がつかないよう思う。食樹であったと推定されるハルニレやオヒョウは健在であるし、大きな渓谷もすべてが杉林に置き換わったわけではない。長野県などではカラハナソウでも発生するというし、成虫もオープンランドによく姿を現すから、純森林性の種であるとも考えにくい。なぜ、各地で一斉にいなくなってしまったのだろうか。

但馬でキバネセセリを探集し、カラスシジミも多数採集されたので、残る目標は本種ぐらいになった。特に条件がよさそうに思える温泉町霧ヶ滝や美方町小代渓谷、関宮町福定の氷ノ山登山口などでは漠然と出会いを期待していたが、それらしい姿を目撃したことはいちどもない。霧ヶ滝の入口のコンクリートの壁で日光浴していたのはキタテハであった。ただ、いつも気にかかるのは、鳥取県智頭町芦津で1985年11月に秋型成虫が1頭採集され、同時に2頭が目撃されたという記録があることであ

る<sup>10)</sup>。このような記録があるから、今でもかすかな期待は持ち続けている。

### (4) ヒメヒカゲ

以前から但馬で「あの場所のあの蝶はぜひとも調べてみたい」と思っていたことについては、鳥取にいた間にあらかた足を運んだつもりである。しかし、但馬のヒメヒカゲについては、高校生の頃、晩夏によさそうな環境を発見しておきながら、距離の遠さやはっかりした登山道がないことなどの理由により、発生期に再訪せぬままになっている。

島根・鳥取県では日本海側の山の乾性草原にも産地が点在するのだが、なぜか但馬に入ると山陰側における分布を全く欠く。これまでに記録があるのは播但境の生野町柄原である<sup>11)</sup>。ここでは昔の発生地は段ヶ峰西段から稜線にわたる広い範囲だったと聞くが、その後ゴルフ場開発、遷移に伴う草原の減少などにより環境は大きく変化し、現在では稜線も大部分がササに覆われている。多田繁次氏の登山回顧の文章などには、この付近の山々にはかつて随所に「美しい草原」が存在したことが綴られており、羨んでやまない。しかしフトウガ峰やダルマ峰、そしてそこから笠杉山に向かって派生する尾根など、時間をかけて丹念に歩いてみたいという希望は今でも持続している。

もうひとつの但馬に接する地域の記録として、青垣町栗鹿峰にも触れておきたい。古い記録ではあるが<sup>11)</sup>、これも山本氏の標本箱にMt. Awaga, K. Ochiというラベルのついた本種があるのを見たことがあり、越智研一郎氏の採集によるものであることは間違いないだろう。山東町との町境に位置するこの山には、現在でも山頂部に草原があるのが遠阪峠付近からよく見える。付近の産地でも千ヶ峰などでは乾性草原に生息しているようで、栗鹿峰に現在も生息しているとすれば、但馬側からの記録も有望であろう。

以上4種の他にも、ミヤマカラスシジミ、ヒメシジミ、シリビアシジミ、ウラナミジャノメ、オオヒカゲなどが、「但馬における幻の蝶」として挙げられるだろう。機会があれば、順を追って紹介し、また過去の記録を検証していきたいものと思う。

### 参考文献

1. 興味ある数種の蝶について  
1) 石井 実 (1989) 科学朝日 598:22-27.  
2) 高田忠彦・井手敏晴 (1978) MDK NEWS 28(79)

:1-69.

- 3) 松井安俊・松井英子 (1989) 月刊むし225:4-9.  
 2. 鉢高原のオオウラギンヒョウモン  
 1) 近藤伸一 (1989) 日本の生物3(11):69-75.  
 2) 服部 保ほか (1994) 人と自然4:1-25.  
 3) 浅見佳世ほか (1994) J. Phytogeogr. & Taxon. 42:75-81.  
 3. 但馬の“幻の蝶” 4題  
 1) 山本広一 (1971) 月刊むし3:2-10.

- 2) 広畠政己・近藤伸一 (1994) 遊蟲千年:1-12.  
 3) 小椋 隆 (1996) ゆらぎあ13:23.  
 4) 永幡嘉之 (1993) IRATSUME17:1-7.  
 5) 永幡嘉之 (1994) IRATSUME18:1-4.  
 6) 広畠政己 (1987) てんとうむし10:11-22.  
 7) 吉富章雄 (1983) IRATSUME7:25.  
 8) 足立義弘 (1983) IRATSUME7:26.  
 9) 渡辺和夫・中村真見 (1996) すずむし129:3-17.  
 10) 山中捷二 (1987) すかしば27:18.  
 11) 広畠政己 (1984) てんとうむし9:18-24.

## 出石川における キイロヤマトンボ幼虫の採集記録

山崎 喜彦

出石川においてキイロヤマトンボ *Macromia daimoji* 幼虫の生息を最初に確認したのは、1993年7月4日である。出石町寺坂（松神橋下）において、幼虫を砂底より1個体採集した。

幼虫はコヤマトンボやオオヤマトンボによく似ているのであるが、淡黄褐色の地に黒褐色のきれいな体色斑紋があり、大型の幼虫であれば一見して識別できる。

1995年には、出石川の2地点で幼虫の生息が確認された。1つは、10月19日に但東町中山で、幼虫を砂底より3個体採集した。この場所は、赤花川と太田川の合流する場所であり、赤花川側にいくつかの小さな砂底があり、この砂底中より幼虫が採集された。この場所は小さな砂底だけでなく、さまざまな生息環境があり、キイロヤマトンボ幼虫以外にオオカワトンボ、ダビドサナエ、オナガサナエ、アオサナエ、コオニヤンマ、コヤマトンボなどの幼虫も採集された。他の1つは、1993年と同じ出石町寺坂において、10月21日に幼虫を砂底より4個体採集した。その日、寺坂では20数個体のキイロヤマトンボ幼虫の生息を確認したが、他の幼虫は放流した。この場所ではキイロヤマトンボの幼虫以外に、ハグロトンボ、アオサナエなどの幼虫も採集された。1993年の採集場所は松神橋の下流約300mあたりの大きな砂底中であったが、1995年は松神橋の橋脚のすぐ下流にできた局部的な小さな砂底中であった。

キイロヤマトンボ幼虫の確認された2地点は、いずれも出石川の中流域に位置し、幼虫の生息環境に適したゆるやかな流れの砂底が広く、そのくぼみに多くの幼虫が生息しているものと考えられる。2地点における幼虫の採集場所は、橋脚のすぐ下流にできた砂の堆積した場所で、採集個体数以外にも多くの幼虫の生息を確認した。橋脚のすぐ下流にできた砂の堆積した場所では、比較的砂底が広がらない地点にも局所的に生息している。このような場所に焦点を当てて調査すれば、キイロヤマトンボ幼虫の生息状況が明らかになっていくものと思われる。

しかし、残念なことに「ひょうご・人と自然の川づくり」整備計画の中に、この出石川（但東町・出石町）が選ばれ、キイロヤマトンボ幼虫の多く生息する寺坂付近の河川を河川公園化する計画が進められている。兵庫県では、出石川を生態系を最優先させた自然型の川に整備する計画であるようだが、寺坂付近は出石川の中で最も自然が豊かな地域であり、改修の必要が疑問視されている。この計画でどのような川になるのか心配である。

また、改修工事に際して長期間にわたり、川底を建設用重機でさわることになるので、土砂の流出や堆積が予想され、急激な生息環境の変化がキイロヤマトンボ幼虫をはじめ、多くの水生生物の生息に多大な影響を与えることが予想される。